

私立大学図書館協会 西地区部会

中国・四国地区協議会 2022年度総会資料

2022 年 4 月 22 日（金）～ 4 月 30 日（土）

メール会議

理事校 川崎医療福祉大学

目 次

議事次第	1
I. 報告事項	
中国・四国地区関係	4
西地区部会関係	6
私立大学図書館協会関係	17
II. 協議事項	
第1号議案	30
第2号議案	31
第3号議案	32
第4号議案	32
第5号議案	33
第6号議案	33
第7号議案	33
III. 確認事項	34
IV. その他	34
【協議事項資料】 第1号議案関係	35
【参考資料】	
1. 中国・四国地区協議会 2021 年度総会議事要録	36
2. 私立大学図書館協会役員校等一覧	39
3. 岡山・鳥取・四国地区輪番表	41
4. 岡山・鳥取・四国地区役員校一覧	44
5. 役員校担当について申し合わせ（広島・山口地区）	46
【会則関係】	
1. 私立大学図書館協会会則	47
2. 私立大学図書館協会組織図	53
3. 西地区部会役員校選出に関する部会細則	54
4. 私立大学図書館協会西地区部会各地区協議会細則	55
5. 私立大学図書館協会西地区部会研究会細則	56
6. 私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会幹事校の申し合せ	57
7. 私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区研究会会則	58
8. 私立大学図書館協会西地区部会	
中国・四国地区協議会加盟図書館の利用に関する取り決め	59
9. 私立大学図書館協会西地区部会	

中国・四国地区協議会メーリングリスト運用に係る申し合せ……………	60
10. 私立大学図書館協会西地区部会	
中国・四国地区協議会ホームページ運用に係る申し合せ……………	61
【私立大学図書館協会中国・四国地区加盟館一覧（2022 年 4 月 1 日現在）】 ……	62

私立大学図書館協会西地区部会 中国・四国地区協議会 2022年度総会議事次第

期 間：2022年4月22日(金) ～ 4月30日(土)

開催形式：メール会議（資料メール配信・書面審議によるオンライン回答）

議 事

I. 報告事項

[中国・四国地区関係]

1. 2021年度中国・四国地区協議会 会務報告

- (1) 加盟校
- (2) 役員校、研究会幹事校、研究会発表校
- (3) 会 議（総会、研究会）
- (4) その他

[西地区部会関係]

1. 2021年度西地区部会 会務報告

- (1) 加盟校
- (2) 役員校及び当番校
- (3) 会 議（総会、研究会、役員会）

2. 2021年度西地区部会 予算執行状況

3. 2022年度西地区部会総会及び研究会(案)

4. 2022年度西地区部会予算(案)

5. 2022年度西地区部会関連行事日程(予定)

6. 2022・2023年度西地区部会 役員校

7. 2022・2023年度西地区部会 当番校

8. 西地区部会の組織・活動のスリム化に向けて（2021年度概要）

[私立大学図書館協会関係]

1. 2021年度私立大学図書館協会 会務報告

- (1) 加盟校
- (2) 総会
- (3) 研究大会
- (4) 東西合同役員会
- (5) 常任幹事会
- (6) その他

2. 委員会報告

- (1) 協会賞審査委員会
- (2) 研究助成委員会

(3) 国際図書館協力委員会

3. 2022 年度事業計画

- (1) 第 83 回(2022 年度)私立大学図書館協会総会・研究大会の開催
- (2) 東西両地区部会活動の推進
- (3) 協会委員会活動の推進
- (4) 他機関との連携・協力
- (5) 会報(158 号～159 号)の刊行
- (6) 組織の拡大

4. 協会からのお知らせ(変更点)

5. 2022 年度私立大学図書館協会 役員校

II. 協議事項

「第 1 号議案」

2021 年度 私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会決算報告書(案)について
(提案: 川崎医療福祉大学)

「第 2 号議案」

2022 年度(第 52 回)私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会研究会について
(提案: 福山大学)

「第 3 号議案」

2022 年度 私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会予算書(案)について
(提案: 川崎医療福祉大学)

「第 4 号議案」

2023 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会研究会発表校について
(提案: 川崎医療福祉大学)

「第 5 号議案」

2025・2026 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会理事校について
(提案: 川崎医療福祉大学)

「第 6 号議案」

2025・2026 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会幹事校について
(提案: 川崎医療福祉大学)

「第 7 号議案」

中国・四国地区協議会スリム化について
(提案: 川崎医療福祉大学)

III. 確認事項

- 1. 2022 年度(第 52 回)中国・四国地区協議会研究会発表校
- 2. 2023・2024 年度私立大学図書館協会役員校・当番校(中国・四国地区関係)

3. 2023・2024 年度中国・四国地区協議会研究会幹事校

IV. その他

I. 報告事項

[中国・四国地区関係]

1. 2021 年度中国・四国地区協議会 会務報告

(1) 加盟校

- ①加盟校数 43 校 (2021 年 9 月 9 日総会承認)
岡山・鳥取・四国地区 22 校
広島・山口 地区 21 校
- ②2022 年度加盟申込校 なし
- ③2021 年度脱退届出校 (2022 年 3 月 31 日付脱退)
徳山大学図書館
- ④2022 年度加盟校予定数 42 校 (2022 年 9 月 8 日総会承認予定)
岡山・鳥取・四国地区 22 校
広島・山口地区 20 校

(2) 役員校、研究会幹事校、研究会発表校

- ①理事校 川崎医療福祉大学
- ②研究会幹事校 中国学園大学 (責任幹事校)
〃 福山大学 (幹事校)
- ③研究会発表校 就実大学 (岡山・鳥取・四国地区)
広島文化学園大学 (広島・山口地区)

(3) 会 議 (総会、研究会)

- ①中国・四国地区協議会 2021 年度総会
期 間：2021 年 4 月 23 日 (金) ～4 月 30 日 (金)
開催形式：メール会議 (書面審議)
参加校数：42 校

- ②中国・四国地区 2021 年度 (第 51 回) 研究会
開催形式：報告書のデータ配信
配 信 日：2021 年 11 月 26 日 (金)
幹 事 校：中国学園図書館
内 容

1. 研究発表

本学の学生協働についてー図書館サポーターのこれまでとこれからー

就実大学 渡部 真子

広島文化学園図書館システム更改の変遷と課題

広島文化学園大学 弥富 純子

2. 承合事項

- 1) 授業目的公衆送信補償金制度への対応について
- 2) 分類規則について
- 3) 書架収容力および蔵書数データご提供のお願い
- 4) ミニシアター設置・運営について
- 5) 電子書籍の取扱いについて
- 6) 電子化資料の活用について

(4) その他

- ①中国・四国地区協議会の組織・活動スリム化について（ロードマップ作成案）

期 日：2021年10月12日（火）～10月22日（金）

実施方法：メールによる確認

対 象：中国・四国地区協議会全加盟館（43館）

- ②中国・四国地区協議会の組織・活動スリム化のための意見調査について

期 日：2021年10月25日（月）～11月12日（金）

実施方法：Web アンケート（Google フォーム）

対 象：中国・四国地区協議会全加盟館（43館）

- ③中国・四国地区協議会の組織・活動スリム化のための意見調査について（アンケート結果報告）

期 日：2021年11月26日（金）

実施方法：メール添付送付

対 象：中国・四国地区協議会全加盟館（43館）

- ④中国・四国地区協議会の組織・活動スリム化について（議題案）

期 日：2022年2月1日（火）～2月14日（月）

実施方法：メールによる確認

対 象：中国・四国地区協議会全加盟館（43館）

- ⑤中国・四国地区協議会の組織・活動スリム化について（議題案一部変更）

期 日：2022年2月28日（月）

実施方法：メール添付送付

対 象：中国・四国地区協議会全加盟館（43館）

[西地区部会関係]

1. 2021 年度西地区部会 会務報告

(1) 加盟校

①加盟校数 254 校 (2021 年 9 月 9 日総会承認)

東 海 地区	50 校
京 都 地区	41 校
阪 神 地区	71 校
中国・四国 地区	43 校
九 州 地区	49 校

②2022 年度加盟申込校

なし

③2021 年度脱退届出校 (2022 年 3 月 31 日付脱退)

徳山大学図書館 (中国・四国地区) (2022 年 2 月 10 日受理)

④2022 年度加盟校予定数 253 校 (2022 年 9 月 8 日総会承認予定)

東 海 地区	50 校
京 都 地区	41 校
阪 神 地区	71 校
中国・四国 地区	42 校
九 州 地区	49 校

⑤館名変更 (2021 年 4 月 1 日以降)

大阪青山大学・大阪青山大学短期大学部図書館 → 大阪青山大学図書館

滋慶医療科学大学院大学図書館 → 滋慶医療科学大学図書館

帝塚山学院大学図書館狭山館 → 帝塚山学院大学図書館

帝塚山大学図書館本館 (奈良・東生駒キャンパス図書館)

→ 帝塚山大学図書館本館 (東生駒キャンパス図書館)

長崎ウエスレヤン大学附属図書館 → 鎮西学院大学附属図書館

第一工業大学附属図書館 → 第一工科大学附属図書館

京都先端科学大学教務センター京都亀岡キャンパス図書館

→ 京都先端科学大学京都亀岡キャンパス図書館

平安女学院大学・平安女学院大学短期大学部図書館

→ 平安女学院大学図書館 (2022 年 4 月 1 日より)

⑥ 分館情報 (2021 年 4 月 1 日以降)

<分館名変更>

帝塚山大学図書館分館 (奈良・学園前キャンパス図書館)

→ 帝塚山大学図書館分館 (学園前キャンパス図書館)

京都先端科学大学教務センター京都太秦キャンパス図書館

→ 京都先端科学大学京太秦キャンパス図書館

<分館名修正>

関西大学高槻図書室 → 関西大学高槻キャンパス図書館 (2014 年 4 月～)

福山大学附属図書館薬学部分館 → 福山大学附属図書館分館（2010 年 4 月～）

<分館設置> 大阪歯科大学図書館牧野分室（2017 年 4 月設置）

<分館閉館> 帝塚山学院大学図書館泉が丘館（2020 年度末にて閉館）

⑦ その他

なし

(2) 役員校及び当番校

会長校		西南学院大学
部会長校		松山大学
地区理事校	東海地区	愛知工業大学
〃	京都地区	近畿大学農学部
〃	阪神地区	四天王寺大学
〃	中国・四国地区	川崎医療福祉大学
〃	九州地区	福岡工業大学
監事校		佛教大学（前部会長校）
総会当番校	中国・四国地区	ノートルダム清心女子大学
研究会当番校	阪神地区	大阪芸術大学

(3) 会 議（総会、研究会、役員会）

①館長懇談会（中止）

②総会（メール会議／オンライン回答）

日 時：2021 年 6 月 18 日（金）→ 25 日（金）18：00

当 番 校：ノートルダム清心女子大学

参加者数：211 校

報告事項

1. 2020 年度西地区部会会務報告
2. 2020 年度各地区協議会会務報告および各地区協議会研究会報告
3. 2020 年度私立大学図書館協会会務報告
4. 2021 年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員

協議事項

1. 2020 年度西地区部会決算（案）および監査報告について
2. 2021 年度西地区部会事業計画（案）について
3. 2021 年度西地区部会予算（案）について
4. 西地区部会の組織・活動のスリム化に向けて

承合事項

なし

確認事項

1. 2020・2021 年度西地区部会役員校について
2. 2021・2022 年度協会役員校の担当等の修正について

3. 2021・2022 年度協会委員会委員の修正について
4. 2021・2022・2023 年度西地区部会当番校について
5. 2021 年度西地区部会関連行事日程について

③研究会（オンライン開催・オンデマンド配信）

日 時：2021 年 6 月 18 日（金）13：00～16：00

研究発表のオンデマンド配信 6 月 23 日（水）～7 月 23 日（金）

当 番 校：大阪芸術大学

メインテーマ：「コロナ禍におけるあらたな大学図書館の可能性」

研究発表：

1. 「近畿大学と他大学図書館のコロナ対策事例から次の一手を考える」

近畿大学農学部図書館 近藤 明子

2. 「Covid-19 対策を振り返る」

西南学院大学図書館 山下 大輔

3. 「コロナ禍における大学図書館のあらたな可能性を考える」

大阪芸術大学図書館 多賀谷 津也子

④役員会

第 1 回役員会（Web 会議）

日 時：2021 年 6 月 17 日（木）15：00～15：58

参加者数：12 校 24 名

報告事項

1. 2020 年度西地区部会会務報告
2. 2020 年度各地区協議会会務報告および各地区協議会研究会報告
3. 2020 年度私立大学図書館協会会務報告
4. 2021 年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員

協議事項

1. 2020 年度西地区部会決算（案）および監査報告について
2. 2021 年度西地区部会事業計画（案）について
3. 2021 年度西地区部会予算（案）について
4. 西地区部会の組織・活動のスリム化に向けて

承合事項

なし

確認事項

1. 2020・2021 年度西地区部会役員校について
2. 2021・2022 年度協会役員校の担当等の修正について
3. 2021・2022 年度協会委員会委員の修正について
4. 2021・2022・2023 年度西地区部会当番校について
5. 2021 年度西地区部会関連行事日程について

第2回役員会

日 時：2022年3月4日（金）10：00～12：00

方 法：Web 会議（Zoom）

報告事項

1. 2021 年度西地区部会会務報告
2. 2021 年度予算執行状況報告
3. 2021 年度各地区協議会会務報告および各地区協議会研究会報告
4. 2021 年度私立大学図書館協会会務報告

協議事項

1. 2022 年度西地区部会事業計画（案）および予算（案）について
2. 2022 年度予算の暫定執行について
3. 2022 年度西地区部会総会開催概要（案）について
4. 2022 年度西地区部会研究会開催概要（案）について
5. 国際図書館協力委員会委員校の選出方法（申合せ）について
5. 西地区部会の組織・活動のスリム化について

承合事項 なし

確認事項

1. 2022・2023 年度西地区部会役員校について
2. 2022・2023 年度西地区部会当番校について
3. 2022 年度西地区部会関連行事日程について
4. その他

⑤研究会運営委員会

2022 年度研究会第 1 回運営委員会（メール会議）

日 時：2021 年 10 月 5 日（火）～ 18 日（月）

参加者数：部会研究会運営委員校 6 校

協議事項

1. 2022 年度西地区部会研究会について
 - (1) メインテーマについて
 - (2) 開催日時および開催方法等について
 - (3) プログラム構成および時間配分について
 - (4) 研究発表者の人選について
 - (5) 参加費について

2022 年度研究会第 2 回運営委員会（メール会議）

日 時：2021 年 11 月 5 日（金）～ 10 日（水）

参加者数：部会研究会運営委員校 6 校

協議事項

1. 2022 年度西地区部会研究会について

(1) 開催日の変更について

⑥西地区部会スリム化検討委員会

2021 年度第 1 回

日 時：2021 年 6 月 10 日（木）

開催方法：Web 会議（Zoom）

参加者数：スリム化検討委員校 7 校、オブザーバー 1 校

案 件：

1. 「スリム化検討のための基礎調査」の結果報告
2. 私立大学図書館協会西地区部会スリム化検討委員会ロードマップの見直し案について
3. その他

2021 年度第 2 回

日 時：2022 年 2 月 24 日（木）

開催方法：Web 会議（Zoom）

参加者数：スリム化検討委員校 7 校、オブザーバー 1 校

案 件：

1. 役員校の輪番制ルールの変更案について
2. 各地区協議会のスリム化検討状況について
3. その他

2. 2021 年度西地区部会予算執行状況

[2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 1 日]

西地区部会長校 松山大学

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算見込額 (B)	差異 (A-B)	備 考
部会交付金	3,302,000	3,302,000	0	@13,000×254 校 (2021 年度加盟予定校数で計上)
雑収入	100	19	81	預金利息、2022/3/14 に利息発生予定
前年度繰越金	3,657,249	3,657,249	0	
計	6,959,349	6,959,268	81	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算見込額 (B)	差異 (A-B)	備 考
部会活動費	300,000	35,115	264,885	会報原稿料 各種振込手数料
総会費	400,000	0	400,000	
研究会費	300,000	198,880	101,120	
地区協議会交付金	400,000	400,000	0	@80,000×5 地区
地区研究会交付金	1,647,000	1,647,000	0	注 1 参照
地区研究会 幹事校交付金	350,000	350,000	0	@70,000×5 地区
予備費	600,000	0	600,000	
次年度繰越金	2,962,349	4,328,273	△1,365,924	
計	6,959,349	6,959,268	81	

注 1 地区研究会交付金内訳：一律各地区 50,000 円、1 校あたり 5,500 円

東 海 地 区 50,000 円 + 5,500 円 × 50 校 = 325,000 円

京 都 地 区 50,000 円 + 5,500 円 × 41 校 = 275,500 円

阪 神 地 区 50,000 円 + 5,500 円 × 71 校 = 440,500 円

中国・四国地区 50,000 円 + 5,500 円 × 43 校 = 286,500 円

九 州 地 区 50,000 円 + 5,500 円 × 49 校 = 319,500 円

250,000 円 + @5,500 円 × 254 校 = 1,647,000 円

3. 2022 年度西地区部会総会および研究会（案）

私立大学図書館協会 2022 年度西地区部会総会開催概要（案）

1. 総 会

メール会議（資料メール配信・書面審議によるオンライン回答）

【スケジュール】以下、予定です。進捗状況等により若干前後する場合があります。

- ・2022 年 6 月 17 日（金） 開催案内及び総会資料一式を配信
- ・6 月 17 日（金）～6 月 23 日（木）加盟館による回答
※オンラインフォームへの回答送信をもって出席とみなす
- ・7 月 7 日（木）～7 月 13 日（水） 西地区部会総会議事録（案）（部会長校作成）を
役員校が確認する期間
- ・7 月 20 日（水） 西地区部会総会議事録を各地区理事校から加盟館へ配信

－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊

- ・館長懇談会は開催しない。
- ・加盟校から承合事項の提案があった場合は、回答集を総会資料配信時にあわせて送信する。
提案の締切は5月上旬。

私立大学図書館協会 2022 年度 西地区部会研究会開催概要（案）

1. 日 時 : 2022 年 6 月 24 日（金） 13 : 00～15 : 30
2. 開催方法 : Zoom ウェビナー形式による開催（補助的に YouTube Live でも配信）
後日、研究発表のオンデマンド配信（YouTube の限定公開）を行う。
オンデマンド配信について、
「対象は東地区部会を含む本協会加盟館」「配信期間は 1 か月程度」
3. 参加申込 : Zoom ウェビナーの機能を利用（予定）
4. 申込締切日 : 2022 年 6 月 10 日（金） 23 : 59（予定）
5. メインテーマ : 「大学図書館×SDGs
～「誰ひとり取り残さない」大学図書館の実現へ向けて～」
6. プログラム :
 - 12 : 30～ 入室開始（待機）
 - 13 : 00 開会挨拶 当 番 校 沖縄国際大学
図書館長 山口 真也
 - 13 : 05～13 : 45 研究発表（1）《40 分》 京都地区協議会
「畿央大学図書館における「SDGs」の取り組み（仮題）」
畿央大学図書館 中山 裕嗣
質疑応答
 - 13 : 45～13 : 55 休憩 《10 分》
 - 13 : 55～14 : 35 研究発表（2）《30 分》 九州地区協議会
「図書館司書課程における SDGs への取り組み（仮題）」
—「ジェンダー」「貧困」「LGBTQ」を
テーマとする展示実習を通して—（仮題）」
沖縄国際大学図書館 山口 真也
質疑応答
 - 14 : 35～14 : 45 休憩 《10 分》
 - 14 : 45～15 : 15 研究発表（3）《30 分》 東海地区協議会
「金城学院大学図書館の取り組みについて（仮題）」
金城学院大学図書館 酒井 麻里
質疑応答
 - 15 : 15 閉会挨拶 当番校 沖縄国際大学
次期当番校 広島工業大学 紹介
 - 15 : 30 終了

以 上

4. 2022 年度西地区部会予算(案)

第 2 回西地区部会役員会了承

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	差異 (A－B)	備 考
部会交付金	3, 276, 000	3, 302, 000	-26, 000	@13, 000×252 校 (2022 年度加盟予定校数で計上)
雑収入	100	100	0	預金利息
前年度繰越金	4, 328, 273	3, 657, 249	671, 024	
計	7, 604, 373	6, 959, 349	645, 024	

支出の部

科 目	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	差異 (A－B)	備 考
部会活動費	300, 000	300, 000	0	
総会費	0	400, 000	-400, 000	
研究会費	300, 000	300, 000	0	
地区協議会交付金	400, 000	400, 000	0	@80, 000×5 地区
地区研究会交付金	1, 636, 000	1, 647, 000	-11, 000	注 1 252 校で計上
地区研究会 幹事校交付金	350, 000	350, 000	0	@70, 000×5 地区
予備費	600, 000	600, 000	0	注 2
次年度繰越金	4, 018, 373	2, 962, 349	1, 056, 024	
計	7, 604, 373	6, 959, 349	645, 024	

注 1 地区研究会交付金内訳：一律各地区 50, 000 円、1 校あたり 5, 500 円

東 海 地 区 50, 000 円 + 5, 500 円 × 50 校 = 325, 000 円

京 都 地 区 50, 000 円 + 5, 500 円 × 40 校 = 270, 000 円

阪 神 地 区 50, 000 円 + 5, 500 円 × 71 校 = 440, 500 円

中国・四国地区 50, 000 円 + 5, 500 円 × 42 校 = 281, 000 円

九 州 地 区 50, 000 円 + 5, 500 円 × 49 校 = 319, 500 円

250, 000 円 + @5, 500 円 × 252 校 = 1, 636, 000 円

注 2 予備費内訳：通常 100, 000 円 総会・研究会等補助として@100, 000 円×5 地区

総会・研究会等補助は、各地区総会、協議会および各地区研究会等における特別事業について当該年度に申請し、役員会の承認を得て執行することができる。なお、出張旅費・懇親会費・人件費に充てることはできない。

2022 年度予算の暫定執行について

2022 年度予算が承認されるのは、2022 年 6 月 17 日（金）～6 月 23 日（木）にメール会議にて開催される、西地区部会総会においてである。したがって、2022 年 4 月 1 日以降 6 月 23 日までの期間についての部会活動は、2021 年度予算額の範囲内で暫定予算として執行する。

5. 2022 年度西地区部会関連行事日程(予定)

開 催 期 日	行 事 ・ 会 議 名	開 催 場 所
2022 年 4 月 8 日(金)	第 1 回常任幹事会	西南学院大学 (Web 会議)
2022 年 6 月 16 日(木)	西地区部会第 1 回役員会	松山大学 (Web 会議)
2022 年 6 月 16 日(木)	西地区部会館長懇談会	中止
2022 年 6 月 17 日(金) ～6 月 23 日(木)	西地区部会総会	松山大学 (メール会議) 当番校：同志社女子大学
2022 年 6 月 24 日(金)	西地区部会研究会	オンライン開催： オンデマンド配信 (限定公開) 当番校：沖縄国際大学
2022 年 8 月 31 日(水) 午後	第 1 回東西合同役員会	西南学院大学 (Web 会議)
2022 年 9 月 1 日(木) ～9 月 8 日(木)	第 83 回私立大学図書館協会総会	西南学院大学 (メール会議)
2022 年 9 月 9 日(金)	第 83 回私立大学図書館協会研究大会	ハイブリッド開催 追手門学院大学 茨木総持寺キャンパス
2022 年 12 月 2 日(金)	第 2 回常任幹事会	成蹊大学
2023 年 3 月 3 日(金) 午前	西地区部会第 2 回役員会	西南学院大学
2023 年 3 月 3 日(金) 午後	第 2 回東西合同役員会	西南学院大学

6. 2022・2023 年度西地区部会 役員校

(1) 2022 年度

部会長校	松山大学
東海地区理事校	愛知工業大学
京都地区理事校	近畿大学農学部
阪神地区理事校	四天王寺大学
中国・四国地区理事校	川崎医療福祉大学
九州地区理事校	福岡工業大学
監事校	佛教大学
東海地区研究会幹事校	椋山女学園大学
京都地区研究会幹事校	京都精華大学
阪神地区研究会幹事校	芦屋大学
中国・四国地区研究会幹事校	福山大学
九州地区研究会幹事校	崇城大学

(2) 2023 年度

部会長校	中部大学
東海地区理事校	椋山女学園大学
京都地区理事校	京都外国語大学
阪神地区理事校	大阪大谷大学
中国・四国地区理事校	広島経済大学
九州地区理事校	久留米大学
監事校	西南学院大学
東海地区研究会幹事校	金城学院大学
京都地区研究会幹事校	京都橘大学
阪神地区研究会幹事校	関西医科大学
中国・四国地区研究会幹事校	聖カタリナ大学
九州地区研究会幹事校	沖縄科学技術大学院大学

7. 2022・2023 年度西地区部会 当番校

(1) 2022 年度

西地区部会総会	同志社女子大学	(京都地区)
西地区部会研究会	沖縄国際大学	(九州地区)

(2) 2023 年度

西地区部会総会	名古屋学院大学	(東海地区)
西地区部会研究会	広島工業大学	(中国・四国地区)

8. 西地区部会の組織・活動のスリム化に向けて (2021 年度 概要)

- (1) 2021 年度第 1 回 スリム化検討委員会 (Web 会議 : 6 月 10 日) において、「スリム化のための基礎調査(2021 年 5 月 19 日～26 日実施)」の結果を共有し、本件のロードマップについて現状確認を行うとともに見直し案が承認された。

- (2) 2021 年度西地区部会第 1 回役員会 (Web 会議 : 6 月 17 日) において、「西地区部会の組織・活動のスリム化に向けて」が提案され、原案どおり承認された。

※「私立大学図書館協会 2021 年度西地区部会第 1 回役員会議事要録」参照

<https://www.jaspul.org/west/conference/asset/docs/cedc86a320b3798db7b5f6faeccdab15c07203e1.pdf>

- (3) 2021 年度西地区部会総会 (メール会議/オンライン回答 : 6 月 18 日～25 日) において、「西地区部会の組織・活動のスリム化に向けて (理事校交通費等経費補助含む)」が提案され、原案どおり承認された。

※「私立大学図書館協会 2021 年度西地区部会総会資料」参照

<https://www.jaspul.org/west/conference/asset/docs/1fe105c17fdc3409497538f907208a218dca1a68.pdf>

※「私立大学図書館協会 2021 年度西地区部会総会議事録」参照

<https://www.jaspul.org/west/conference/asset/docs/f297df91f1b8a97935815efb7cefcc1a3c5ae557.pdf>

- (4) 2021 年度第 2 回 スリム化検討委員会 (Web 会議 : 2022 年 2 月 24 日) において、2021 年度西地区部会総会 (2021 年 6 月 開催) にて承認された「西地区部会スリム化検討委員会の今後の具体的方針」(①業務委託

化も含めた西地区全体での輪番制の見直し②地区活動を2年間で縮小化)を具体的に進めるための提案がなされ協議した。内容は、まずは「部会長校」にかかる輪番制の見直しを形にする。地区協議会理事校の業務の軽減については、各地区協議会における活動の見直しにより、一定程度の効果が見込めるものと思われ、地区の現状にあつた見直しを引き続き進めていく。

- (5) 2021 年度西地区部会第2回役員会 (Web 会議 : 2022 年 3 月 4 日) において、西地区部会長校より、次の説明がなされた。2021 年 6 月部会総会で承認されている「西地区全体での輪番制の見直し」「地区活動を2年間で縮小化」という方針のもとスリム化に向けて協議を進めているが、図書館職員数の減少や業務委託化の増加という現状もあり、難航している。なお、西地区部会は東地区部会とは大きく編成が異なり、5つの地区協議会が各地区の状況に応じて独自の活動を行っている。地区活動の見直しにより地区理事校の負担軽減を行い、同時並行で全体業務の見直しを行うという進め方で今後も検討を進めていく予定である。

[私立大学図書館協会関係]

1. 2021 年度私立大学図書館協会 会務報告

(1) 加盟校

① 2021 年度加盟校数 (2021 年 9 月 9 日総会承認)

東地区 271 校

西地区 254 校

合 計 525 校

② 2021 年度加盟申込校 (2021 年 4 月 1 日以降)

東地区 1 校 新潟食料農業大学図書館

西地区 1 校 高知学園大学図書館

合 計 2 校

③ 2022 年度加盟申込校 (2021 年 4 月 1 日以降)

東地区 0 校

西地区 0 校

合 計 0 校

④ 2022 年度脱退届出校 (2021 年 4 月 1 日以降提出、2022 年度総会承認予定)

東地区 1 校 人間総合科学大学図書館 (2021 年 5 月 31 日受理)

西地区 1 校 徳山大学図書館 (2022 年 2 月 10 日受理)

合 計 2 校

⑤ 2022 年度加盟校予定数 (2022 年 9 月 8 日総会承認予定)

東地区 270 校

西地区 253 校

合 計 523 校

⑥ 館名変更（2021 年 4 月 1 日以降）

東地区

芝浦工業大学豊洲図書館 → 芝浦工業大学情報システム部図書館豊洲図書館
東北女子大学附属図書館 → 柴田学園大学附属図書館
山梨学院総合図書館 → 山梨学院大学総合図書館
桐蔭横浜大学大学情報センター → 桐蔭横浜大学図書館

西地区

大阪青山大学・大阪青山大学短期大学部図書館 → 大阪青山大学図書館
滋慶医療科学大学院大学図書館 → 滋慶医療科学大学図書館
帝塚山学院大学図書館狭山館 → 帝塚山学院大学図書館
帝塚山大学図書館本館（奈良・東生駒キャンパス図書館）
→ 帝塚山大学図書館本館（東生駒キャンパス図書館）
長崎ウエスレヤン大学附属図書館 → 鎮西学院大学附属図書館
第一工業大学附属図書館 → 第一工科大学附属図書館
京都先端科学大学教務センター京都亀岡キャンパス図書館
→ 京都先端科学大学京都亀岡キャンパス図書館
平安女学院大学・平安女学院大学短期大学部図書館
→ 平安女学院大学図書館（2022 年 4 月 1 日より）

（2）総会

日 時：2021 年 9 月 2 日（木）～9 日（木）17：00

開催方法：メール会議

報告事項：

1. 協会賞（2020 年度審査決定：2021 年度表彰）
2. 研究助成（2020 年度決定：2021 年度助成対象）
3. 2020 年度 協会会務報告
4. 2020 年度 委員会報告
5. 2020 年度 協会関連事項報告
6. 2021 年度 協会役員校、委員会および協会関連団体委員
7. 2020 年度 ご寄付をいただいた企業

協議事項

1. 2020 年度 一般会計・特別会計決算報告（案）
2. 国際図書館協力基金規程改正（案）
3. 2021 年度 事業計画（案）
4. 2021 年度 一般会計・特別会計予算（案）
5. 2021～2022 年度 協会役員校（案）
6. 2021 年度 新規加盟校および脱退校（案）

承合事項

「研究室等に配架している研究費等で購入した図書の扱いについて」
(愛知医科大学総合学術情報センター)

(3) 研究大会

日 時：2021 年 9 月 10 日（金）

メイン会場：愛知大学名古屋キャンパス グローバルコンベンションホール
リアルタイム配信（Zoom ウェビナー）

内 容

1. 記念講演

「「ものを写すこと」の歴史 ―デジタルアーカイブに至るまで―」

愛知大学文学部教授・元図書館長 山田 邦明

2. 協会賞表彰式

3. 講演①

「デジタルアーカイブ図大学図書館のあり方 ―研究者の目線から―」

関西大学名誉教授・元図書館長 内田 慶市

4. 講演②

「信州ナレッジスクエア」のご紹介

―みんなで育て、活用する地域情報資源のポータルサイト―

県立長野図書館長 森 いづみ

5. 事例報告

「愛知大学の研究資源デジタルアーカイブ構築と公開の経過について」

愛知大学図書館長 塩山 正純

6. 研究助成発表

日 時：2021 年 9 月 10 日（金）～2022 年 3 月 20 日（日）

動画または資料を私立大学図書館協会 HP 内加盟館限定ページで公開

テーマ「短期大学紀要論文のアクセス可能性の向上に寄与する

―『全国短期大学紀要論文索引』の採録誌調査を通して―」

実践女子大学図書館 伊藤 民雄

(4) 東西合同役員会

① 第1回東西合同役員会

日 時：2021 年 9 月 1 日（水）

開催方法：Web 会議（西南学院大学）

② 第2回東西合同役員会

日 時：2022 年 3 月 4 日（金）

開催方法：Web 会議（西南学院大学）

(5) 常任幹事会

① 第1回常任幹事会

日 時：2021年4月2日（金）

開催方法：Web 会議（西南学院大学）

② 第2回常任幹事会

日 時：2021年12月3日（金）

開催方法：Web 会議（西南学院大学）

(6) その他

①未加盟校への勧誘について

②加盟校への書類等の送付について

③会報の刊行について

第156号の刊行（2021年9月8日刊行）

第157号の刊行（2022年2月8日刊行）

2. 委員会報告

(1) 協会賞審査委員会

① 第1回委員会

日 時：2021年7月2日（金）

開催方法：Web 会議（慶応義塾大学）

② 第2回委員会

日 時：2022年1月12日（水）

開催方法：Web 会議（Zoom 使用）

(2) 研究助成委員会

① 第1回委員会（メール会議）

日 時：2021年4月27日（火）～4月30日（金）

② 第2回委員会（Web 会議：明治学院大学）

日 時：2021年5月25日（火）

③ 第3回委員会（Web 会議：明治学院大学）

日 時：2021年7月15日（木）

④ 第4回委員会（メール会議）

日 時：2021年11月11日（木）～11月15日（月）

⑤ 第5回委員会（Web 会議：明治学院大学）

日 時：2022年2月25日（金）

(3) 国際図書館協力委員会

① 第1回委員会（メール会議）

日 時：2021年4月27日（火）～4月30日（金）

- ② 第2回委員会 (Web 会議：同志社大学)
日 時：2021 年 5 月 17 日 (月)
- ③ 第3回委員会 (Web 会議：同志社大学)
日 時：2021 年 6 月 16 日 (水)
- ④ 第4回委員会 (メール会議)
日 時：2021 年 6 月 25 日 (金) ～7 月 2 日 (金)
- ⑤ 第5回委員会 (Web 会議：同志社大学)
日 時：2021 年 9 月 13 日 (月)
- ⑥ 第6回委員会 (Web 会議：同志社大学)
日 時：2021 年 10 月 11 日 (月)
- ⑦ 第7回委員会 (Web 会議：同志社大学)
日 時：2021 年 11 月 8 日 (月)
- ⑧ 第8回委員会 (Web 会議：同志社大学)
日 時：2021 年 12 月 20 日 (月)
- ⑨ 第9回委員会 (Web 会議：同志社大学)
日 時：2022 年 1 月 24 日 (月)

3. 2022 年度事業計画

(1) 第 83 回 (2022 年度) 私立大学図書館協会総会・研究大会の開催

概 要

1. 開催期間

総 会 : 2022 年 9 月 1 日 (木) ～ 9 月 8 日 (木) メール会議

研究大会 : 2022 年 9 月 9 日 (金) ハイブリッド開催

(オンラインと会場参加の同時開催)

追手門学院大学 茨木総持寺キャンパス「アカデミックアーク」

〒567-0013 大阪府茨木市太田東芝町 1-1

3. メインテーマ: 「学生主体の教育への転換と大学図書館 DX (デジタル・トランスフォーメーション)」

4. 日程一覧

9 月 1 日 (木) ～9 月 8 日 (木) 総会 (メール会議)		9 月 9 日 (金) 研究大会 (オンラインと会場参加の同時開催)	
1 日	12 : 00	メール会議開始 (フォーム入力より表決)	12 : 30 開会・オリエンテーション 12 : 35 開会挨拶 12 : 40 記念講演 13 : 40 休憩 14 : 00 講演① 15 : 00 休憩 15 : 20 講演② 16 : 20 事例報告 16 : 40 閉会挨拶 16 : 50 閉会
8 日	17 : 00	メール会議終了	

(2) 東西両地区部会活動の推進

① 東地区部会総会、研究分科会、オンデマンド研修の開催

② 西地区部会総会、研究大会の開催

③ 西地区部会、各地区協議会における総会、研究会等研修事業並びに相互協力事業の推進

(3) 協会委員会活動の推進

(4) 他機関との連携・協力

(5) 会報 (第 158 号～第 159 号) の刊行 担当: 愛知工業大学

(6) 組織の拡大 (加盟校の拡大)

4. 協会からのお知らせ（変更点）

※ 24 頁～29 頁：[私立大学図書館協会関係] 4.（1）～（3）関係資料参照

- （1）総会・研究大会資料冊子の取り扱いについて
- （2）私立大学図書館協会の Zoom 契約に伴う使用申し合わせについて
- （3）加盟館基礎データ変更届について

5. 2022 年度私立大学図書館協会 役員校

会長校 西南学院大学

東地区部会

部会長校 成蹊大学

理事校 立正大学（研究部担当）

理事校 亜細亜大学（分科会更新）

理事校 関東学院大学（分科会月例担当）

理事校 常葉大学（地区ブロック選出）

監事校 國學院大学（前会長校）

西地区部会

部会長校 松山大学（中国・四国地区協議会）

理事校 愛知工業大学（東海地区協議会・会報担当）

理事校 近畿大学農学部（京都地区協議会）

理事校 四天王寺大学（阪神地区協議会）

理事校 川崎医療福祉大学（中国・四国地区協議会・会則第 12 条第 2 項）

理事校 福岡工業大学（九州地区協議会）

監事校 佛教大学（前部会長校）

2021 年度第 2 回東西合同役員会 (2022/3/4)

4. 総会・研究大会資料冊子の取り扱いについて

1. 提案概要

- ①第 83 回 (2022 年度) 総会・研究大会では、試行的に事前に加盟校に郵送している総会・研究大会資料冊子 (以下「総会冊子」という。) の印刷を取りやめて、協会ホームページに総会資料の pdf データを掲載するのみとする。
- ②第 83 回 (2022 年度) 研究大会は、オンラインと会場参加の同時開催を予定しているため、原則として、会場参加者は事前に研究大会資料を印刷のうえ持参する。
- ③第 83 回 (2022 年度) 総会・研究大会の終了後にアンケートを実施して、この取り組みについて検証を行う。

2. 提案理由

- ①国連サミットで採択された SDGs のうち、森林伐採軽減による環境保護を目的に、各企業、団体等でペーパーレス化が進められている。また、私立大学図書館協会の 2022 年度事業計画 (案) においても、協会の運営事務において会報の電子媒体化、協会関係資料のデジタルアーカイブ化などによる情報共有や業務の効率化の検討を掲げている。
- ②会長校および総会・研究大会当番校は、5 月～9 月にかけてタイトなスケジュールの中で総会等の準備のために相当量の業務を担っている。特に総会冊子は、メール会議の場合、総会開催の数日前までに各加盟校に送付する必要があり、限られた時間内で原稿の作成、校正、印刷および郵送業務を完了する必要がある。総会冊子の印刷を中止することにより、総会等にかかる業務スケジュールに余裕が生じ、経費の削減にもつながる。
- ③総会・研究大会の実施内容は、毎年 2 月に発行する私立大学図書館協会会報に掲載される。掲載内容は、総会冊子と同様であるため、同様の内容のものを二重に印刷していることになる。会場参加者が各自印刷またはパソコンを持参することで対応可能である。

<参考>総会冊子の費用および作成スケジュールの比較

2022 年度総会・研究大会	2021 年度総会・研究大会
①資料 pdf 変換費: 約 60,000 円 (概算額)	①資料印刷・郵送費: 458,582 円 (決算額)
②作成スケジュール	②作成スケジュール
6 月中 来賓・講師等に原稿依頼	6/11 来賓・講師等に原稿依頼
7 月始 来賓・講師等の原稿提出期限	7/2 来賓・講師等の原稿提出期限
7 月中 総会原稿講師等原稿の校正作業 校正作業期間> ※大学夏季休暇期間	7/12 総会原稿、講師等原稿の入稿 〈校正作業期間〉 ※大学夏季休暇期間
8 月末 原稿校了、協会 HP に公開	8/17 原稿校了、印刷開始
	8/27 冊子納品・郵送、協会 HP に公開

以上

7. 私立大学図書館協会の Zoom 契約に伴う使用申し合わせについて

<提案理由>

第 82 回 (2021 年度) 私立大学図書館協会総会において、2021 年度一般会計・特別会計予算 (案) が承認され、2021 年度一般会計予算では、支出の部に新科目として「7. オンライン関係費」を設けて 200,000 円を計上して、会長校が Web 会議システムを契約する費用とした。

この Web 会議システムを適正に運用するためには、ガイドラインの制定が必要であると判断した。2021 年度第 1 回常任幹事会および第 2 回常任幹事会での懇談を経て、2022 年 2 月 18 日～2 月 25 日に開催した臨時常任幹事会 (メール会議) にて協議した結果、承認された。そのため、今回「私立大学図書館協会契約 Web 会議システム運用ガイドライン (案)」を提案する。

私立大学図書館協会契約 Web 会議システム運用ガイドライン (案)

2021 年度 第 2 回東西合同役員会承認
(2022 年 3 月 4 日開催) (予定)

(目的)

1. 私立大学図書館協会 (以下「本会」という。) は、本会が契約した Web 会議システムの運用に関する基準を定めて、適正な運用を行うとともに本会活動の促進および効率化を図ることを目的に、私立大学図書館協会契約 Web 会議システム運用ガイドライン (以下「ガイドライン」という。) を設ける。

(定義)

2. このガイドラインに掲げる Web 会議システムとは、本会が契約して会長校が管理する Web 会議システムのことをいう。

(契約に関する事項)

3. Web 会議システムを契約する場合は、年間を通して必要最低限のプランを契約し、契約アカウント数は原則、1 アカウントとする。ただし、イベント等の実施内容および参加見込人数に応じて、オプション契約を行うことができる。

(利用対象者および範囲)

4. Web 会議システムは、会長校の許可を得て利用できるものとし、利用対象者および範囲は次に掲げるとおりとする。
 - (1) 利用対象者は、原則として本会会則第 10 条および第 17 条に規定する役員会構成校ならびに委員会の委員長校とする。
 - (2) 利用範囲は、本会が実施する事業とし、役員会構成校および委員会が所有する Web 会議システムのプラン (契約している有料プランの範囲) では機能が不足する場合に限る。通常の会議、打ち合わせ等は、利用範囲の対象外とする。

2021 年度第 2 回東西合同役員会 (2022/3/4)

(利用手続)

5. Web 会議システムの利用を希望する者は、原則として利用日の 1 か月前までに会長校事務局に利用申請を行う。

(1) 申請内容は、以下に掲げるとおりとする。

- ・開催日時および利用希望期間（リハーサル等を含む）
- ・最大参加見込人数
- ・イベント名称および内容
- ・管理責任者および連絡先
- ・その他、希望する設定（ウェビナー機能使用、待機室の有無、チャット可否等）

(2) 利用は、先着順とする。

(3) 会長校が利用を許可した場合は、利用に関する情報、注意点等を送付する。

(利用に際しての留意事項)

6. 利用に際しての留意事項は、次に掲げるとおりとする。

(1) 会長校事務局は、Web 会議システムの操作等に関するサポートは行わない。

(2) 管理責任者は、個人情報の適正な運用を行うとともに、アカウントの流出および不正アクセスや乗っ取りによる情報漏洩がないようにする。

この運用ガイドラインは、2022 年 4 月 1 日から施行する。

10. 加盟校基礎データ変更届について

1. 変更概要

- ①加盟校基礎データ変更届（以下「変更届」という。）の項目のひとつである「事務担当者氏名」欄を削除する。それに伴い、会長校は事務担当者氏名の管理を行わない。
- ②変更届に「届出日」を記入する欄を設け、「変更年月」の欄に記入する際の注意事項を追記する。

2. 変更理由

- ①加盟校から提出される変更届は、3 月末～5 月に集中して提出される。変更届の提出校数は、2020 年度は 143 校、2021 年度は 10 月末までに 168 校に上っており、そのうち事務担当者名の変更届は、全件数の約 50%に上る。加盟校への会費徴収業務や各種問い合わせが集中する同時期に変更届の提出も集中するため、業務負担が大きい。
- ②事務担当者名を把握する目的は、加盟校への問い合わせ先や送付書類先を明確にすることであるが、この変更にかかる業務量に比べて、事務担当者名を必要とする事案がほとんどない。各加盟校は、事務担当者が代わるたびに変更届を提出しているわけではなく、登録されている事務担当者名宛てに送付したとして、該当担当者が既に人事異動で代わって、送付文書が届かないケースが数件発生している。
- ③会長校および東西各地区部会長が変更届に基づき、「館名変更」や「分館情報」を作成するが、提出される変更届の「変更年月」の欄に提出日を記入している場合があり、加盟校の正確な館名変更日を把握する作業に時間を要している。

3. 実施時期

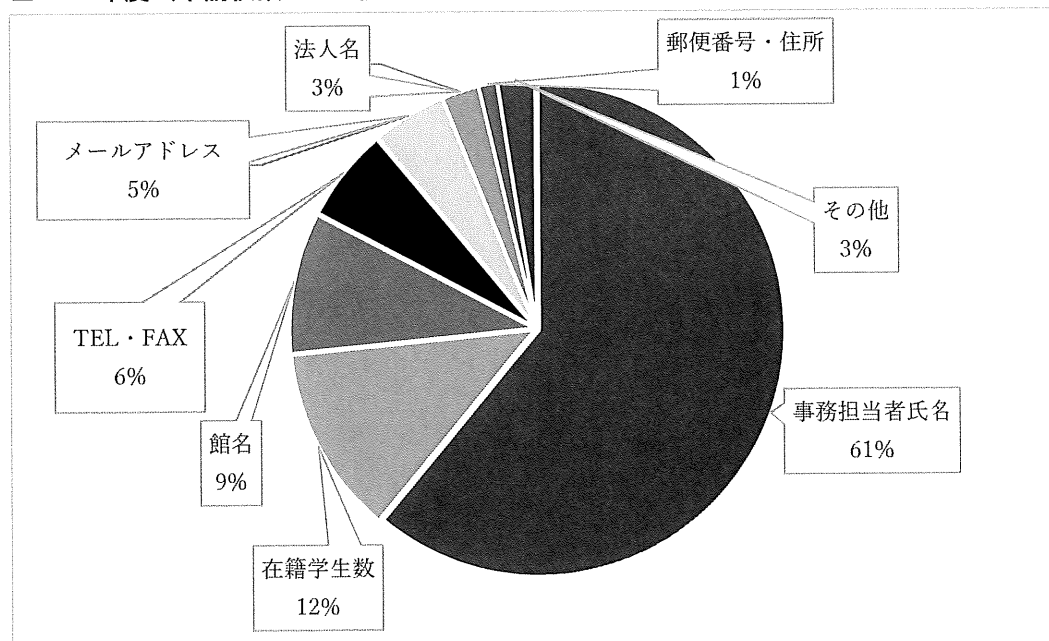
2022 年 4 月 1 日（金）

※会長校は、加盟校に新年度の会費徴収などの案内を行う際に、データ変更届の様式変更について周知する。

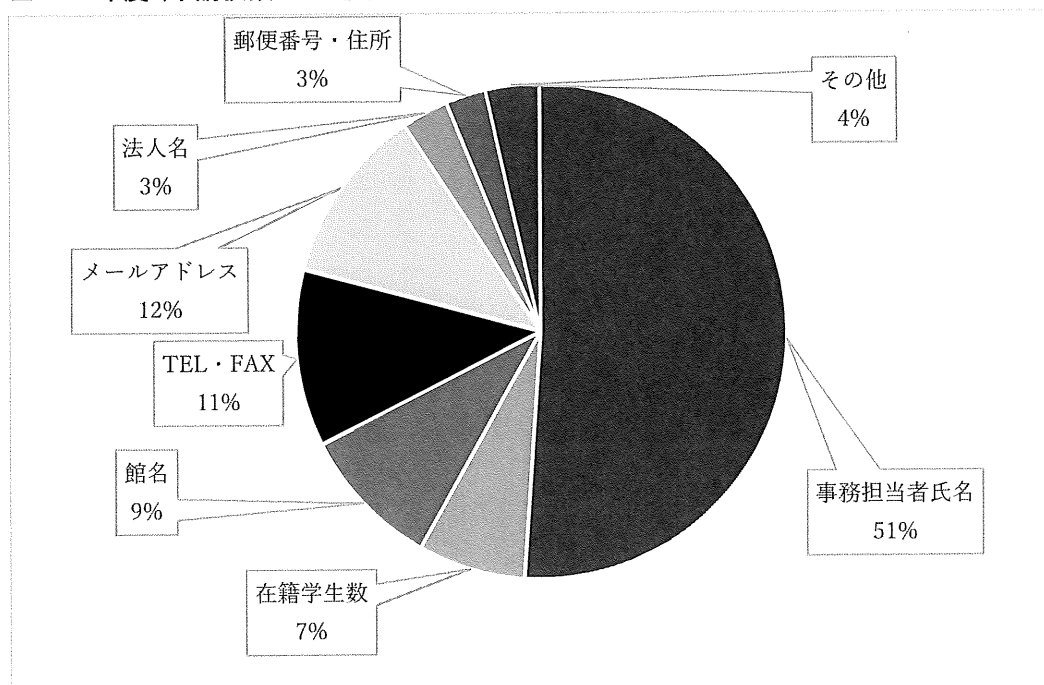
2021 年度第 2 回東西合同役員会 (2022/3/4)

<参考> 変更届の項目別申請状況

■2020 年度 (申請校数 : 143 校)



■2021 年度 (申請校数 : 168 校) ※この数字は、2021 年 4 月～10 月末までのものである。



加盟校基礎データ変更届

届出日: 年 月 日

加盟校ID	
地区名	
加盟校名	
今回データ変更申請する館の種別 ※中央館・分館の別	
分館の名称	

「届出日」を追加

※変更のある項目のみ入力いただき、メール添付でご提出下さい(PDF化せず、Excelファイルのまま送信下さい)

項目	現行	変更後	変更年月
館名			
カンメイノヨミ			
法人名			
ハウジンメイノヨミ			
郵便番号			
住所			
TEL			
FAX			
事務担当者氏名			
在籍学生数 ①500以下・②501～1500・ ③1501～3000・④3001～ 8000 ・⑤8000以上			
協会からの連絡を受け取る メールアドレス			

この欄の右側に、以下の注意事項を記載する。

「変更年月」の欄には、届出日ではなく変更となる(なった)日を記入してください

「事務担当者氏名」欄を削除する。

提出先: kisodata@jaspul.org
(会長校、部会長校、協議会理事校宛てに同時に送信されます)

その他連絡事項	※事務局使用欄

Ⅱ．協議事項

[第 1 号議案]

2021 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会決算報告書（案）について
（提案：川崎医療福祉大学）

収入の部

（単位：円）

摘 要	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
地区協議会理事校交付金	80,000	80,000	0	
地区研究会幹事校交付金	70,000	70,000	0	
地区研究会交付金	286,500	286,500	0	@5,500 円 × 43 校 + 50,000 円
雑収入(預金利息等)	6	10	△4	研究会会計口座分 7 円、理事校会計口座分 3 円
前年度繰越金	865,143	865,143	0	研究会繰越金 546,582 円、協議会繰越金 318,561 円
合 計	1,301,649	1,301,653	△4	

支出の部

（単位：円）

摘 要	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
会議費	0	0	0	メール会議形式での開催
研究会費	903,082	4,790	898,292	研究会総支出 5,790 円－ 口座開設立替分 1,000 円
消耗品費	0	0	0	メール会議形式での開催
事務費	5,000	920	4,080	脱退届送料 370 円(レターパック) 振込手数料 550 円
次年度繰越金	393,567	1,295,943	△902,376	研究会繰越金 898,299 円、協議会繰越金 397,644 円
合 計	1,301,649	1,301,653	△4	

※ 35 頁 第 1 号議案関係資料 参照

[第 2 号議案]

2022 年度（第 52 回）私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会研究会について
(提案：福山大学)

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会理事校（川崎医療福祉大学）と慎重に検討した結果、集会形式での開催を中止し、以下のとおり開催することを提案いたします。

第 52 回 私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会研究会 開催（案）

1. 開催形式： オンライン（Microsoft Teams を使用予定）
2. 日 程： 2022 年 9 月 15 日（木）13：00～17：00
3. 幹 事 校： 福山大学 <https://www.fukuyama-u.ac.jp/>
〒729-0292 広島県福山市東村町字三蔵 985 番地の 1
TEL. 084-936-2116（図書館直通）
FAX. 084-936-1589（図書館直通）
4. 講 演： 国立国会図書館のオープンデータ
https://www.ndl.go.jp/jp/library/training/guide/220301_01.html
5. 研究発表： ①岡山・鳥取・四国地区 徳島文理大学
②広島・山口地区 福山平成大学
6. 研究討議： 承合事項
7. 報 告 書： データ配信（規模縮小のため冊子体の作成はなし）
8. 会 費： 参加費 なし

[第 3 号議案]

2022 年度 私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会予算書（案）について
（提案：川崎医療福祉大学）

収入の部

（単位：円）

摘 要	22 年度予算(A)	21 年度予算(B)	差異(A－B)	備 考
地区協議会理事校交付金	80,000	80,000	0	
地区研究会幹事校交付金	70,000	70,000	0	
地区研究会交付金	281,000	286,500	△5,500	@5,500 円×42 校+50,000 円
雑収入（預金利息）	10	6	4	2021 年度決算実績による
前年度繰越金	1,295,943	865,143	430,800	研究会繰越金 898,299 円 協議会繰越金 397,644 円
合 計	1,726,953	1,301,649	425,304	

支出の部

（単位：円）

摘 要	22 年度予算(A)	21 年度予算(B)	差異(A－B)	備 考
会議費	0	0	0	メール会議形式での開催
研究会費	1,249,299	903,082	346,217	研究会幹事校交付金 70,000 円 地区研究会交付金 281,000 円 研究会繰越金 898,299 円
消耗品費	0	0	0	メール会議形式での開催
事務費	5,000	5,000	0	事務用品他
予備費	472,654	393,567	79,087	
合 計	1,726,953	1,301,649	425,304	

[第 4 号議案]

2023 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会研究会発表校について
（提案：川崎医療福祉大学）

各地区輪番表及び申し合わせに基づき中国・四国地区協議会研究会発表校をつぎのとおり提案する。

岡山・鳥取・四国地区
広島・山口地区

吉備国際大学
宇部フロンティア大学

[第 5 号議案]

2025・2026 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会理事校について
(提案：川崎医療福祉大学)

各地区輪番表及び申し合わせに基づき中国・四国地区協議会理事校をつぎのとおり
提案する。

岡山・鳥取・四国地区

松山大学

[第 6 号議案]

2025・2026 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会幹事校について
(提案：川崎医療福祉大学)

各地区輪番表及び申し合わせに基づき中国・四国地区協議会幹事校をつぎのとおり
提案する。

岡山・鳥取・四国地区 2025 年度責任幹事校（研究会開催校） 環太平洋大学

広島・山口地区 2026 年度責任幹事校（研究会開催校） 広島女学院大学

[第 7 号議案]

中国・四国地区協議会スリム化について

(提案：川崎医療福祉大学)

以下の内容説明を踏まえ、研究会は 1 日で実施することを提案する。

内容説明

アンケート結果内でも 2 日間の開催日程を 1 日で開催してはどうかのご意見が
多数ありましたので、1 日目午後から 2 日目午前中まで開催していた研究会を 1 日で
実施することを提案します。

研究会の開催方法・内容についてもご意見がありましたが、開催方法・内容については、
社会状況と研究会幹事校等の状況も踏まえ、開催時の中国・四国地区協議会理事校、
研究会幹事校（責任幹事校・幹事校）、研究会発表校でご検討いただけたらよいのでは
と思います。毎年、研究会開催予算が計上されています。Web 開催する場合は、この予算
内で業者への委託も含めて実施可能としてはいかがでしょうか。「私立大学図書館協会
西地区部会中国・四国地区研究会会則」では、研究会の開催が明記されているのみで、
内容詳細は決められていません。さまざまな状況を踏まえて柔軟に対応してはいかがでしょうか。
そして、総会につきましてもご意見がありました。総会は、中国四国地区大学
図書館協議会（国公私）の総会とも開催場所が関係していますが、開催時の理事校の判断
にて開催方法を変更できることとします。当番輪番につきましても、アンケート結果で
38 館中 25 館が再検討の必要なしとのことでした。ただ、西地区部会の役員輪番によっ
ては考慮が必要との回答も多かったため、西地区部会の役員輪番が決定した後に、協議会内
の各種当番について、改めて相談したいと思います。

Ⅲ. 確認事項

1. 2022 年度（第 52 回）中国・四国地区協議会研究会発表校
岡山・鳥取・四国地区 徳島文理大学
広島・山口地区 福山平成大学
2. 2023・2024 年度私立大学図書館協会役員校・当番校（中国・四国地区関係）
2023・2024 年度西地区部会中国・四国地区協議会理事校 広島経済大学
2023 年度西地区部会研究会当番校 広島工業大学
3. 2023・2024 年度中国・四国地区協議会研究会幹事校
岡山・鳥取・四国地区 2023 年度責任幹事校（研究会開催校）聖カタリナ大学
広島・山口地区 2024 年度責任幹事校（研究会開催校）近畿大学工学部

Ⅳ. その他

2021年度(第51回)私立大学図書館協会 西地区部会 中国・四国地区研究会 決算報告書

1. 収入金額	904,089 円
2. 支出金額	5,790 円
3. 差引残高	898,299 円

4. 内訳

(収入の部)

項 目	金 額 (円)	摘 要
口座開設費	1,000	口座開設用立替分 1,000
前年度繰越金	546,582	546,582
研究会交付金	356,500	356,500
その他の収入	7	利息 7
合計	904,089	

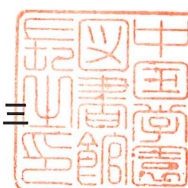
(支出の部)

項 目	金 額 (円)	摘 要
口座開設費	1,000	口座開設用立替分返金 1,000
事務費	4,790	送料(引継資料送付、監査資料送付) 3,910 雑費(振込手数料) 880
小計	5,790	
次年度繰越金	898,299	
合計	904,089	

2022年 3月 9日

責任幹事校
中国学園図書館

館長 松井 圭三



監査報告

帳簿証憑書類を監査の結果、上記の収支決算書は正確であることを認めます。

2022年 3月 14日

私立大学図書館協会西地区部会
中国・四国地区協議会 理事校
川崎医療福祉大学附属図書館

館長 波川 京子



私立大学図書館協会西地区部会
中国・四国地区協議会 2021 年度総会
議 事 要 録

参考資料 1

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、メール会議（書面審議）により総会を実施した。

期 間 2021 年 4 月 23 日(金)～4 月 30 日 (金)
出席校 42 大学

議 事

I. 報告事項

1. 中国・四国地区関係

(1) 2020 年度中国・四国地区協議会 会務報告

2. 西地区部会関係

(1) 2020 年度西地区部会 会務報告

(2) 2020 年度西地区部会 予算執行状況

(3) 2021 年度西地区部会総会及び研究会(案)

(4) 2021 年度西地区部会予算(案)

(5) 2021 年度西地区部会関連行事日程(予定)

(6) 2021・2022 年度西地区部会 役員校

(7) 2021・2022 年度西地区部会 当番校

(8) 西地区部会の組織・活動のスリム化に向けて(2020 年度概要)

3. 私立大学図書館協会関係

(1) 2020 年度私立大学図書館協会 会務報告

(2) 委員会報告

(3) 2021 年度事業計画

(4) 協会からのお知らせ(変更点)

(5) 2021 年度私立大学図書館協会 役員校

II. 協議事項

[第 1 号議案] 2020 年度 私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会決算報告書(案)について

理事校による総会資料 25 ページ及び 29 ページに基づく提案につき、審議の結果、原案通り承認された。

[第 2 号議案] 2021 年度(第 51 回)私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会研究会について

2021 年度研究会幹事校の中国学園大学による総会資料 26 ページに基づく提案につき、審議の結果、原案通り承認された。

[第 3 号議案] 2021 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会予算書(案)について
理事校による総会資料 27 ページに基づく提案につき、審議の結果、原案通り承認された。

[第 4 号議案] 2022 年度私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会研究会発表校について
理事校による総会資料 28 ページ及び 33～40 ページに基づく提案につき、審議の結果、次の通り承認された。

岡山・鳥取・四国地区	徳島文理大学
広島・山口地区	福山平成大学

Ⅲ. 確認事項

理事校から総会資料 30～32 ページに基づき、前総会までの了承事項について次の通り確認された。

1. 2021・2022 年度私立大学図書館協会役員校・当番校（中国・四国地区関係）

2021・2022 年度西地区部会長校	松山大学
2021・2022 年度西地区部会中国・四国地区協議会理事校	川崎医療福祉大学
2021 年度西地区部会総会当番校	ノートルダム清心女子大学

2. 2021・2022 年度中国・四国地区協議会研究会幹事校

岡山・鳥取・四国地区	2021 年度責任幹事校(研究会開催校)	中国学園大学
広島・山口地区	2022 年度責任幹事校(研究会開催校)	福山大学

3. 2021 年度（第 51 回）中国・四国地区協議会研究会発表校

岡山・鳥取・四国地区	就実大学
広島・山口地区	広島文化学園大学

4. 2023・2024 年度私立大学図書館協会役員校・当番校（中国・四国地区関係）

2023・2024 年度西地区部会中国・四国地区協議会理事校	広島経済大学
2023 年度西地区部会研究会当番校	広島工業大学

5. 2023・2024 年度中国・四国地区協議会研究会幹事校

岡山・鳥取・四国地区	2023 年度責任幹事校(研究会開催校)	聖カタリナ大学
広島・山口地区	2024 年度責任幹事校(研究会開催校)	近畿大学工学部

IV. その他

広島工業大学から質問があり、西地区部会長校とも相談のうえ、次のように回答した。

広島工業大学より

中国・四国地区活動の縮小化検討について今後の動きはどのようにになりますか？

(西地区部会の議事録を拝見し、当地区でも議論の場を設けたほうがよいのでは、と思いました。)

→川崎医療福祉大学からの回答

中国・四国地区活動の縮小化検討につきましては、今後、協議会加盟館のご意見を伺う予定です。スリム化検討委員会からの提案により、次の2点が2021年度第2回西地区部会役員会(2021/3/3WEB会議)にて承認されましたので、次に2021年度西地区部会総会で議案となり承認(西地区加盟館の合意)を目指しているところです。

①業務委託化を含む、西地区全体で役員校等の輪番制を組み直す。

②地区活動を2年間で縮小化する(輪番制の進行に合わせて2年を目標に掲げる)。

地区活動については、地区毎に事情や状況が異なることから、2年をひとまず目標にどのようにスリム化できるか、地区協議会に任されることとなっておりますので、西地区部会総会報告書が送信される総会終了以降に協議会加盟館のご意見を伺いたいと存じます。

私立大学図書館協会役員校等一覧

参考資料 2

年度	私立大学図書館協会					東地区 部会長校	西地区部会						中国・四国地区											
	会長校		総会・研究大会				部会長校		監事校		総会		研究会		理事校		研究会幹事校					研究会発表校		
	西暦	元号	当番	会長校名	当番		当番校名	当番	部会長校名	監事校名	当番	当番校名	当番	当番校名	当番地区	理事校名	当番地区	幹事校名	当番地区	幹事校名	岡山鳥取地区	四国地区	広島山口地区	
1997	H9	西	京都産業大学	西	京都外国語大学	東海大学	阪神	大阪芸術大学		京都	同志社女子大学	九州	熊本学園大学	岡山鳥取	岡山理科大学	広島山口	(広島修道大学)	四国	松山大学	くらしき作陽大学	四国大学	広島工業大学		
1998	H10	西	京都産業大学	東	神奈川大学	東海大学	阪神	大阪芸術大学		東海	名古屋学院大学	中四国	広島工業大学	岡山鳥取	岡山理科大学	広島山口	広島修道大学	四国	(松山大学)	岡山商科大学	四国学院大学	徳山大学		
1999	H11	東	明治大学	西	九州産業大学	成城大学	京都	佛教大学		阪神	桃山学院大学	京都	京都精華大学	広島山口	梅光女学院大学	四国	(松山東雲女子大学)	岡山鳥取	くらしき作陽大学	川崎医療福祉	聖カトリナ女子	広島修道大学		
2000	H12	東	明治大学	東	専修大学	成城大学	京都	佛教大学		九州	西南学院大学	東海	中部大学	広島山口	梅光女学院大学	四国	松山東雲女子大学	岡山鳥取	(くらしき作陽大学)	山陽学園大学	松山大学	近畿大学工学		
2001	H13	西	中京大学	東	明治大学	文教大学	中四国	岡山理科大学		中四国	四国学院大学	阪神	甲南大学	四国	松山大学	岡山鳥取	(美作女子大学)	広島山口	近畿大学工学	倉敷芸術科学	徳島文理大学	安田女子大学		
2002	H14	西	中京大学	西	愛知学院大学	文教大学	中四国	岡山理科大学		京都	同志社大学	九州	九州国際大学	四国	松山大学	岡山鳥取	美作女子大学	広島山口	(近畿大学工学)	川崎医科大学	松山東雲女子	広島文教女子大学		
2003	H15	東	早稲田大学	東	法政大学	法政大学	東海	南山大学		東海	名城大学	中四国	就実大学	岡山鳥取	岡山商科大学	広島山口	(広島工業大学)	四国	徳島文理大学	ノートルダム清心女子大学	四国大学	広島経済大学		
2004	H16	東	早稲田大学	東	青山学院大学	法政大学	東海	南山大学		阪神	大阪国際大学	京都	大谷大学	岡山鳥取	岡山商科大学	広島山口	広島工業大学	四国	(徳島文理大学)	岡山理科大学	四国学院大学	広島国際大学		
2005	H17	西	龍谷大学	西	松山大学	駒澤大学	九州	久留米大学	南山大学	九州	沖縄国際大学	東海	日本福祉大学	広島山口	広島経済大学	四国	(高松大学)	岡山鳥取	就実大学	岡山商科大学	高知工科大学	比治山大学		
2006	H18	西	龍谷大学	西	関西学院大学	駒澤大学	九州	久留米大学	南山大学	中四国	広島修道大学	阪神	近畿大学	広島山口	広島経済大学	四国	高松大学	岡山鳥取	(就実大学)	くらしき作陽大学	聖カトリナ大学	広島女学院大学		
2007	H19	東	中央大学	東	立教大学	帝京大学	阪神	大阪学院大学	龍谷大学	京都	立命館大学	九州	福岡工業大学	四国	四国学院大学	岡山鳥取	(吉備国際大学)	広島山口	広島女学院大学	美作大学	松山大学	日本赤十字広島看護大学		
2008	H20	東	中央大学	東	國學院大学	帝京大学	阪神	大阪学院大学	龍谷大学	東海	愛知学院大学	中四国	広島経済大学	四国	四国学院大学	岡山鳥取	吉備国際大学	広島山口	(広島女学院大学)	就実大学	徳島文理大学	広島国際学院大学		
2009	H21	西	関西大学	西	仏教大学	青山学院大学	京都	同志社大学	大阪学院大学	阪神	武庫川女子大学	京都	京都産業大学	岡山鳥取	ノートルダム清心女子大学	広島山口	(比治山大学)	四国	聖カタリナ大学	吉備国際大学	高松大学	福山大学		
2010	H22	西	関西大学	西	西南学院大学	青山学院大学	京都	同志社大学	大阪学院大学	九州	九州共立大学	東海	金城学院大学	岡山鳥取	ノートルダム清心女子大学	広島山口	比治山大学	四国	(聖カタリナ大学)	川崎医療福祉	松山東雲女子	広島工業大学		
2011	H23	東	立教大学	東	早稲田大学	明治学院大学	中四国	広島修道大学	関西大学	中四国	倉敷芸術科学大学	阪神	甲南大学	広島山口	広島工業大学	四国	(松山東雲女子)	岡山鳥取	川崎医療福祉	山陽学園大学	四国大学	広島修道大学		
2012	H24	東	立教大学	東	慶應義塾大学	明治学院大学	中四国	広島修道大学	関西大学	京都	金沢工業大学	九州	鹿児島国際大学	広島山口	広島工業大学	四国	松山東雲女子	岡山鳥取	(川崎医療福祉)	倉敷芸術科学	四国学院大学	近畿大学工学		
2013	H25	西	立命館大学	西	中京大学	明治大学	東海	愛知学院大学	広島修道大学	東海	皇學館大学	中四国	岡山理科大学	四国	四国大学	岡山鳥取	(山陽学園大学)	広島山口	広島国際大学	川崎医科大学	聖カトリナ大学	安田女子大学		
2014	H26	西	立命館大学	西	岡山理科大学	明治大学	東海	愛知学院大学	広島修道大学	阪神	神戸学院大学	京都	大谷大学	四国	四国大学	岡山鳥取	山陽学園大学	広島山口	(広島国際大学)	中国学園大学	松山大学	広島文教女子		
2015	H27	東	東洋大学	東	明治学院大学	学習院大学	九州	福岡大学	立命館大学	九州	九州産業大学	東海	相山女学園大学	岡山鳥取	就実大学	広島山口	(広島国際学院大学)	四国	徳島文理大学	環太平洋大学	徳島文理大学	広島経済大学		
2016	H28	東	東洋大学	東	上智大学	学習院大学	九州	福岡大学	立命館大学	中四国	福山大学	阪神	大阪産業大学	岡山鳥取	就実大学	広島山口	広島国際学院大学	四国	(徳島文理大学)	ノートルダム清心女子大学	高松大学	広島国際大学		
2017	H29	西	名城大学	西	摂南大学	東海大学	阪神	大阪工業大学	福岡大学	京都	帝塚山大学	九州	西南学院大学	広島山口	広島修道大学	岡山鳥取四国	(高松大学)	岡山鳥取四国	倉敷芸術科学	岡山鳥取四国地区	広島山口地区			
2018	H30	西	名城大学	西	龍谷大学	東海大学	阪神	大阪工業大学	福岡大学	東海	南山大学	中四国	四国大学 高松大学	広島山口	広島修道大学	岡山鳥取四国	高松大学	岡山鳥取四国	(倉敷芸術科学)	岡山商科大学・四国大学	広島女学院大学			
2019	H31	東	國學院大学	東	帝京大学	法政大学	京都	佛教大学	名城大学	阪神	大阪経済大学	京都	同志社大学	岡山鳥取四国	徳島文理大学	岡山鳥取四国	(川崎医科大学)	広島山口	安田女子大学	くらしき作陽大学・聖カタリナ大学	梅光学院大学			
2020	R2	東	國學院大学	東	明治大学	法政大学	京都	佛教大学	名城大学	九州	熊本学園大学	東海	名古屋外国語大学・ 名古屋学芸大学	岡山鳥取四国	徳島文理大学	岡山鳥取四国	川崎医科大学	広島山口	(安田女子大学)	美作大学・松山大学	徳山大学			
2021	R3	西	西南学院大学	西	愛知大学	成蹊大学	中四国	松山大学	佛教大学	中四国	ノートルダム清心女子大学	阪神	大阪芸術大学	岡山鳥取四国	川崎医療福祉大学	岡山鳥取四国	中国学園大学	広島山口	(福山大学)	就実大学	広島文化学園			
2022	R4	西	西南学院大学	西	追手門学院大学	成蹊大学	中四国	松山大学	佛教大学	京都	同志社女子大学	九州	沖縄国際大学	岡山鳥取四国	川崎医療福祉大学	岡山鳥取四国	(中国学園大学)	広島山口	福山大学	徳島文理大学	福山平成大学			

(注)研究会幹事校欄の太字は責任幹事校(研究会開催校)です。

年度		私立大学図書館協会				東 地 区 部会長校	西 地 区 部 会						中国・四国地区									
		会長校		総会・研究大会			部会長校		監事校		総 会		研 究 会		理事校		研究会幹事校				研究会発表校	
西暦	元号	当番	会長校名	当番	当番校名		当番	部会長校名	監事校名		当番	当番校名	当番	当番校名	当番地区	理事校名	当番地区	幹事校名	当番地区	幹事校名	岡山鳥取四国地区	
2023	R5	東	明治学院大学	東	大正大学		東海	中部大学	西南学院大学	東海	名古屋学院大学	中四国	広島工業大学	広島山口	広島経済大学	岡山鳥取四国	聖カタリナ大学	広島山口	(近畿大学工学部)	吉備国際大学	宇部フロンティア大学	
2024	R6	東	明治学院大学	東	駒澤大学		東海	中部大学	西南学院大学	阪神	大阪電気通信大学	京都		広島山口	広島経済大学	岡山鳥取四国	(聖カタリナ大学)	広島山口	近畿大学工学部	川崎医療福祉大学	広島都市学園大学	
2025	R7	西	関西学院大学	西	(京都)	中央大学	九州	福岡大学	中部大学	九州	久留米大学	東海		岡山鳥取四国	松山大学	岡山鳥取四国	環太平洋大学	広島山口	(広島女学院大学)	高松大学	至誠館大学	
2026	R8	西	関西学院大学	西	(九州)	中央大学	九州	福岡大学	中部大学	中四国	安田女子大学	阪神		岡山鳥取四国	松山大学	岡山鳥取四国	(環太平洋大学)	広島山口	広島女学院大学	山陽学園大学	東亜大学	
2027	R9	東		東			阪神		関西学院大学	京都		九州		広島山口	福山大学	岡山鳥取四国	鳥取看護大学	広島山口	(比治山大学)	倉敷芸術科学大学	日本赤十字広島看護大学	
2028	R10	東		東			阪神		関西学院大学	東海		中四国	川崎医科大学	広島山口	福山大学	岡山鳥取四国	(鳥取看護大学)	広島山口	比治山大学	松山東雲女子大学	広島国際学院大学(2023年3月閉校予定)	
2029	R11	西	(京都)	西	(東海)		中四国	<岡山鳥取四国>		(阪神)	阪神	京都		岡山鳥取四国	岡山理科大学	岡山鳥取四国	高知リハビリテーション専門職大学	広島山口	(広島国際大学)	川崎医科大学	広島修道大学	
2030	R12	西	(京都)	西	(阪神)		中四国	<岡山鳥取四国>		(阪神)	九州	東海		岡山鳥取四国	岡山理科大学	岡山鳥取四国	(高知リハビリテーション専門職大学)	広島山口	広島国際大学	中国学園大学		
2031	R13	東		東			京都		(京都)	中四国	徳島文理大学	阪神		広島山口		岡山鳥取四国	ノートルダム清心女子大学	広島山口	()	四国大学		
2032	R14	東		東			京都		(京都)	京都		九州		広島山口		岡山鳥取四国	(ノートルダム清心女子大学)	広島山口		環太平洋大学		
2033	R15	西	(東海)	西	(阪神)		九州		(京都)	東海		中四国	<広島山口>	岡山鳥取四国	四国大学	岡山鳥取四国	岡山理科大学	広島山口	()	鳥取看護大学		
2034	R16	西	(東海)	西	(中国四国)		九州		(京都)	阪神		京都		岡山鳥取四国	四国大学	岡山鳥取四国	(岡山理科大学)	広島山口		高知リハビリテーション専門職大学		
2035	R17	東		東			東海		(東海)	九州		東海		広島山口		岡山鳥取四国	松山東雲女子大学	広島山口	()	ノートルダム清心女子大学		
2036	R18	東		東			東海		(東海)	中四国	<広島山口>	阪神		広島山口		岡山鳥取四国	(松山東雲女子大学)	広島山口		岡山理科大学		
2037	R19	西	(阪神)	西	(九州)		京都		(東海)	京都		九州		岡山鳥取四国	ノートルダム清心女子大学	岡山鳥取四国	岡山商科大学	広島山口	()	聖カタリナ大学		
2038	R20	西	(阪神)	西	(京都)		京都		(東海)	東海		中四国	就実大学	岡山鳥取四国	ノートルダム清心女子大学	岡山鳥取四国	(岡山商科大学)	広島山口		岡山商科大学		
2039	R21	東		東			阪神		(阪神)	阪神		京都		広島山口		岡山鳥取四国	くらしき作陽大学	広島山口	()	くらしき作陽大学		
2040	R22	東		東			阪神		(阪神)	九州		東海		広島山口		岡山鳥取四国	(くらしき作陽大学)	広島山口		松山大学		
2041	R23	西	(京都)	西	(東海)		中四国	<広島山口>		(阪神)	中四国	川崎医療福祉大学	阪神	岡山鳥取四国	徳島文理大学	岡山鳥取四国	高松大学	広島山口	()	美作大学		
2042	R24	西	(京都)	西	(阪神)		中四国	<広島山口>		(阪神)	京都		九州	岡山鳥取四国	徳島文理大学	岡山鳥取四国	(高松大学)	広島山口		就実大学		
2043	R25	東		東			東海		(京都)	東海		中四国	<広島山口>	広島山口		岡山鳥取四国	美作大学	広島山口	()	徳島文理大学		
2044	R26	東		東			東海		(京都)	阪神		京都		広島山口		岡山鳥取四国	(美作大学)	広島山口		吉備国際大学		

(注)研究会幹事校欄の太字は責任幹事校(研究会開催校)です。

岡山・鳥取地区輪番表

確認日:2018年4月20日

輪番表 B 西地区部会

対象となる行事(当番) ①総会 ②研究会

役員校選定方針

《岡山・鳥取地区》
 「私立大学図書館協会中国・四国地区理事校、及び西地区部会当番校・役員校等の岡山・鳥取地区における役員校選定申し合わせ2013年4月19日改正」に基づき、「専任職員4名以上で派遣等を含む常勤職員5名以上の館を代表館とし、総会当番校・研究会当番校は同枠と考え、代表館の輪番とする(以下略)」

《四国地区》
 松山大学、徳島文理大学、四国大学の3大学が輪番で担当し代表館となる

順番	代表館	企画・運営委員館
B①	岡山理科大学	岡山理科大学 環太平洋大学
B②	四国大学	四国地区2校
B③	ノートルダム清心女子大学	ノートルダム清心女子大学 美作大学 鳥取看護大学
B④	川崎医科大学	川崎医科大学 倉敷芸術科学大学 中国学園大学
B⑤	徳島文理大学	四国地区2校
B⑥	就実大学	就実大学 山陽学園大学 岡山商科大学
B⑦	川崎医療福祉大学	川崎医療福祉大学 くらしき作陽大学 吉備国際大学
B⑧	松山大学	四国地区2校

平成29年度より加盟

輪番表C 中国四国地区協議会

対象となる行事(当番) ①理事校

役員校選定方針

《岡山・鳥取地区》
 「私立大学図書館協会中国・四国地区理事校、及び西地区部会当番校・役員校等の岡山・鳥取地区における役員校選定申し合わせ2013年4月19日改正」に基づき、「専任職員5名の館で輪番とする（以下略）」
 《四国地区》
 松山大学、徳島文理大学、四国大学の3大学が輪番で担当

順番	協会加盟大学
C①	ノートルダム清心女子大学
C②	徳島文理大学
C③	川崎医療福祉大学
C④	松山大学
C⑤	岡山理科大学
C⑥	四国大学

輪番表D 中国四国地区協議会
 対象となる行事(当番) ①中四地区研究発表校
 ②中四地区責任幹事校

役員校選定方針

岡山・鳥取地区役員校選定申し合わせ事項2013年4月19日改正の協会加盟大学一覧表に四国地区を追加している。
 追加にあたっては、加盟校数の割合、岡山・鳥取(14校)四国(6校)を基に2対1で組み込んでいる。

順番	協会加盟大学
D1	ノートルダム清心女子大学
D2	岡山理科大学
D3	四国地区①
D4	岡山商科大学
D5	くらしき作陽大学
D6	四国地区②
D7	美作大学
D8	就実大学
D9	四国地区③
D10	吉備国際大学
D11	川崎医療福祉大学
D12	四国地区④
D13	山陽学園大学
D14	倉敷芸術科学大学
D15	四国地区⑤
D16	川崎医科大学
D17	中国学園大学
D18	四国地区⑥
D19	環太平洋大学
D20	鳥取看護大学
D21	四国地区①

※四国地区の順番は四国地区でとりまとめる

平成29年度より加盟

役員校担当についての申し合せ 四国地区

年 度	理事校	幹事校	研究発表校
1999年度		松山東雲女子大学	聖カタリナ女子大学
2000年度		松山東雲女子大学	松山大学
2001年度	松山大学		徳島文理大学
2002年度	松山大学		松山東雲女子大学
2003年度		徳島文理大学	四国大学
2004年度		徳島文理大学	四国学院大学
2005年度		高松大学	高知工科大学
2006年度		高松大学	聖カタリナ大学
2007年度	四国学院大学		松山大学
2008年度	四国学院大学		徳島文理大学
2009年度		聖カタリナ大学	高松大学
2010年度		聖カタリナ大学	松山東雲女子大学
2011年度		松山東雲女子大学	四国大学
2012年度		松山東雲女子大学	四国学院大学
2013年度	四国大学		聖カタリナ大学
2014年度	四国大学		松山大学
2015年度		徳島文理大学	徳島文理大学
2016年度		徳島文理大学	高松大学
2017年度		高松大学	松山東雲女子大学
2018年度		高松大学	四国大学
2019年度	徳島文理大学		聖カタリナ大学
2020年度	徳島文理大学		松山大学
2021年度			
2022年度			徳島文理大学
2023年度		聖カタリナ大学	
2024年度		聖カタリナ大学	
2025年度	松山大学		高松大学
2026年度	松山大学		
2027年度			
2028年度			松山東雲女子大学
2029年度		高知リハビリテーション専門職大学	
2030年度		高知リハビリテーション専門職大学	
2031年度			四国大学
2032年度			
2033年度	四国大学		
2034年度	四国大学		高知リハビリテーション専門職大学
2035年度		松山東雲女子大学	
2036年度		松山東雲女子大学	
2037年度			聖カタリナ大学
2038年度			
2039年度			
2040年度			松山大学
2041年度	徳島文理大学	高松大学	
2042年度	徳島文理大学	高松大学	
2043年度			徳島文理大学
2044年度			

註：幹事校欄の斜体は**責任幹事校（研究会開催校）**です。

1. 理事校の順番（次の3大学が輪番で担当）
 (1)松山大学 (2)四国大学 (3)徳島文理大学
 2. 幹事校の順番（理事校担当校以外の4大学が輪番で担当）
 (1)松山東雲女子大学 (2)高松大学 (3)聖カタリナ大学 (4)高知リハビリテーション専門職大学
 3. 研究発表校の順番
 (1)聖カタリナ大学 (2)松山大学 (3)徳島文理大学 (4)高松大学
 (5)松山東雲女子大学 (6)四国大学 (7)高知リハビリテーション専門職大学
- ・ 1998年 5月 6日、理事校、幹事校の担当校および担当順につき申し合わせ。
 - ・ 2008年 月 日、研究発表校の担当順につき申し合わせ。
 - ・ 2009年 4月17日、高知工科大学の公立大学法人による脱退に伴い、幹事校及び研究発表校の順番を繰り上げることを総会で了承。
 - ・ 2016年 4月22日、四国学院大学の脱会に伴い、幹事校及び研究発表校の順番を繰り上げることを総会で了承。
 - ・ 2017年 4月21日、2021年2022年と松山大学が西地区部会長校を担当することに伴い、理事校を徳島文理大学に変更することを総会で了承。
 - ・ 2019年度 高知リハビリテーション専門職大学加盟。（2019年 8月29日 私立大学図書館協会総会承認）
 - ・ 2020年3月16日～3月25日、メール会議の結果、1. 理事校の順番、2. 幹事校の順番、3. 研究発表校の順番が了承。
 - ・ 2021～2044年度までの理事校・幹事校・研究発表校について、左表のとおり理事校徳島文理大学より提案され、メール審議(2020年4月9日～4月24日)の結果、原案どおり承認。

私立大学図書館協会役員校一覧表(岡山・鳥取・四国地区関係抜粋)

参考資料 4

年 度	私大図協会	西 地 区 部 会				中 国 ・ 四 国 地 区		
和暦	西暦	総会・研究集会	部 会 長 校	総 会 当 番 校	研究会当番校	理 事 校	責任幹事校(研究会開催校)	研究発表(岡山地区)
H12	2000							山陽学園大学
H13	2001		岡山理科大学	(四国－四国学院大)				倉敷芸術科学大学
H14	2002		岡山理科大学				美作大学	川崎医科大学
H15	2003				就実大学	岡山商科大学		ノートルダム清心女子大学
H16	2004					岡山商科大学		岡山理科大学
H17	2005	松山大学					就実大学	岡山商科大学
H18	2006			広島・山口地区(修道)				くらしき作陽大学
H19	2007							美作大学
H20	2008				(広島・山口)		吉備国際大学	就実大学
H21	2009					ノートルダム清心女子大学		吉備国際大学
H22	2010					ノートルダム清心女子大学		川崎医療福祉大学
H23	2011		広島・山口地区(修道)	倉敷芸術科学大学			川崎医療福祉大学	山陽学園大学
H24	2012		広島・山口地区(修道)					倉敷芸術科学大学
H25	2013				B1 岡山理科大学			川崎医科大学
H26	2014	岡山理科大学					山陽学園大学	中国学園大学
H27	2015					就実大学	徳島文理大学	環太平洋大学
H28	2016			広島・山口地区(福山)		就実大学	広島国際学院大学	ノートルダム清心女子大学
H29	2017					広島修道大学	倉敷芸術科学大学	岡山理科大学
H30	2018				B2 四国大学(高松大学)	広島修道大学	高松大学	岡山商科大学
H31	2019					C2 四国地区(徳島文理)	広島・山口地区(安田女)	くらしき作陽大学
R2	2020					C2 四国地区(徳島文理)	D16 川崎医科大学	D7 美作大学
和暦	西暦	A 総会・研究集会	A 部 会 長 校	B 総 会 当 番 校	B 研究会当番校	C 理 事 校	D 責任幹事校(研究会開催校)	D 研究発表①
R3	2021		岡山鳥取四国地区(松山)	B3 岡山鳥取四国地区(ノ清女)		C3 岡山鳥取四国地区(川医福)	D17 岡山鳥取四国地区 (中国)	D8 就実大学
R4	2022						広島・山口地区(福山)	D9 徳島文理大学
R5	2023				広島・山口地区(広工)	広島・山口地区(広経)	D18 岡山鳥取四国地区 (聖カタリナ)	D10 吉備国際大学
R6	2024						広島・山口地区	D11 川崎医療福祉大学
R7	2025					C4 岡山鳥取四国地区(松山大学)	D19 岡山鳥取四国地区 (環太平洋)	D12 高松大学
R8	2026			広島・山口地区			広島・山口地区	D13 山陽学園大学
R9	2027					広島・山口地区	D20 岡山鳥取四国地区 (鳥取看護)	D14 倉敷芸術科学大学
R10	2028			B4 岡山鳥取四国地区(川医科)			広島・山口地区	D15 松山東雲女子大学
R11	2029		岡山鳥取四国地区			C5 岡山鳥取四国地区(理大)	D21 岡山鳥取四国地区 (高知リハビリ)	D16 川崎医科大学
R12	2030						広島・山口地区	D17 中国学園大学
R13	2031			B5 岡山鳥取四国地区(徳島)		広島・山口地区	D1 岡山鳥取四国地区 (ノ清女)	D18 四国大学
R14	2032						広島・山口地区	D19 環太平洋大学
R15	2033				広島・山口地区	C6 岡山鳥取四国地区(四国大学)	D2 岡山鳥取四国地区 (理大)	D20 鳥取看護大学
R16	2034						広島・山口地区	D21 高知リハビリテーション専門職大学
R17	2035					広島・山口地区	D3 岡山鳥取四国地区 (松山東雲)	D1 ノートルダム清心女子大学
R18	2036			広島・山口地区			広島・山口地区	D2 岡山理科大学
R19	2037					C1 岡山鳥取四国地区(ノ清女)	D4 岡山鳥取四国地区 (岡商大)	D3 聖カタリナ大学
R20	2038			B6 岡山鳥取四国地区(就実)			広島・山口地区	D4 岡山商科大学
R21	2039					広島・山口地区	D5 岡山鳥取四国地区 (くらしき作陽)	D5 くらしき作陽大学
R22	2040						広島・山口地区	D6 松山大学
R23	2041		広島・山口地区	B7 岡山鳥取四国地区(川医福)		C2 岡山鳥取四国地区(徳島文理)	D6 岡山鳥取四国地区 (高松)	D7 美作大学
R24	2042							広島・山口地区
R25	2043				広島・山口地区	広島・山口地区	D7 岡山鳥取四国地区 (美作)	D9 徳島文理大学
R26	2044						広島・山口地区	D10 吉備国際大学

＜岡山・鳥取・四国地区役員校選定申し合せ事項＞

1. 岡山・鳥取地区と四国地区の合併に伴い、中四地区研究発表校、中四地区責任幹事校、中四地区理事校・西地区総会当番校、西地区研究会当番校、西地区部会長校、全国総会(研究大会)当番校については、「岡山・鳥取地区輪番表」(平成30年4月21日確認)及び「役員校担当についての申し合せ 四国地区」に基づくものとする。

- 附則
1. この改正申し合わせは、平成20年8月7日より施行する。
 2. この改正申し合わせは、平成24年6月2日より施行する。
 3. この改正申し合わせは、平成30年4月21日より施行する。

【表の見方】 使用する輪番表の種類と順番を地区名の左横に記載しています
輪番表記号・地区名(大学略称)の順
例 B3岡山鳥取四国地区(ノ清女)

	西地区部会				中国・四国地区協議会		
年 度	部会長校	幹事校	総会当番校	研究会当番校	地 区 理 事 校	幹 事 校	研 究 発 表 校
2005年度					広 島 経 済 大 学		比 治 山 大 学
2006年度			広島修道大学		広 島 経 済 大 学		広 島 女 学 院 大 学
2007年度						広島女学院大学	日本赤十字広島看護大学
2008年度				広島経済大学		広島女学院大学	広島国際学院大学
2009年度						比 治 山 大 学	福 山 大 学
2010年度						比 治 山 大 学	広 島 工 業 大 学
2011年度	広島修道大学				広 島 工 業 大 学		広 島 修 道 大 学
2012年度	広島修道大学				広 島 工 業 大 学		近 畿 大 学 工 学 部
2013年度		広島修道大学				広島国際大学	安 田 女 子 大 学
2014年度		広島修道大学				広島国際大学	広島文教女子大学
2015年度						広島国際学院大学	広 島 経 済 大 学
2016年度			福山大学			広島国際学院大学	広 島 国 際 大 学
2017年度					広 島 修 道 大 学		比 治 山 大 学
2018年度					広 島 修 道 大 学		広 島 女 学 院 大 学
2019年度						安田女子大学	梅 光 学 院 大 学
2020年度						安田女子大学	徳 山 大 学
2021年度						福 山 大 学	広 島 文 化 学 園
2022年度						福 山 大 学	福 山 平 成 大 学
2023年度	(中部大学)		<東海地区>	広島工業大学	広 島 経 済 大 学	近畿大学工学部	宇部フロンティア大学
2024年度					広 島 経 済 大 学	近畿大学工学部	広 島 都 市 学 園 大 学
2025年度						広島女学院大学	至 誠 館 大 学
2026年度	<阪神地区>		安田女子大学	<阪神地区>		広島女学院大学	東 亜 大 学
2027年度					福 山 大 学	比 治 山 大 学	日本赤十字広島看護大学
2028年度					福 山 大 学	比 治 山 大 学	広 島 国 際 学 院 大 学
2029年度						広島国際大学	広 島 修 道 大 学
2030年度						広島国際大学	

註:幹事校欄の太字(斜体)は責任幹事校(研究会開催校)です。

2018年4月20日、松江市で開催された私立大学図書館協会西地区部会2018年度中国・四国地区協議会総会終了後、広島・山口地区の加盟館が残り、2021年度以降の研究会発表校、2023年度以降の理事校・幹事校、及び2023年度以降の西地区部会役員校等について協議した。その後メール等による協議を行った結果、上表のとおり理事校広島修道大学より提案され、メール審議（2019年3月15日～3月28日）の結果、原案通り承認された。

私立大学図書館協会会則

(昭和28年11月6日改正) (昭和45年7月21日一部改正) (2014年8月28日一部改正)
(昭和32年11月7日一部改正) (昭和48年7月26日一部改正)
(昭和35年6月2日改正) (昭和57年7月22日一部改正)
(昭和37年5月19日一部改正) (平成7年8月2日改正)
(昭和38年5月23日一部改正) (2000年8月2日一部改正)
(昭和40年5月2日一部改正) (2003年8月20日一部改正)
(昭和43年9月1日一部改正) (2004年9月17日一部改正)

第1章 協 会

(組織)

第1条 私立大学図書館協会（以下「本会」という。）は、加盟する私立大学図書館で組織する。

(事務局)

第2条 本会を代表する大学図書館を会長校とし、会長校の図書館長を会長とする。また、本会の事務局は会長校の図書館におく。

(地区部会)

第3条 本会は、加盟校を次の2つの地区に分け、各地区部会を構成する。

- ① 東地区は、静岡県、長野県、新潟県およびそれら以東。
- ② 西地区は、愛知県、岐阜県、富山県およびそれら以西。

(加盟・脱退)

第4条 本会への加盟および本会からの脱退については、所属地区の地区部会長校を通じ文書をもって会長校に申込み、総会の承認を得なければならない。

(目的と事業)

第5条 本会は、私立大学図書館の改善および発展を図ることを目的とし、次の事業を行う。

- (1) 大学図書館に関する調査、研究およびその成果の公表
- (2) 研究会および講演会等の開催
- (3) 会報の発行
- (4) 対外関係活動
- (5) その他本会の目的達成に必要な事業

(機関)

第6条 本会に次の機関をおく。

- (1) 総会
- (2) 役員会
- (3) 常任幹事会
- (4) 委員会

(総会)

第7条 総会は、加盟校の代表者1名で構成し、議決権は各加盟校1票とする。ただし、代表者以外の者の出席を妨げるものではない。

2 総会は、会長校がこれを招集し、毎年度1回開催する。

3 総会開催校は、役員会の決める計画に基づいて会場を提供し、開催の準備、実施および司会を行う。

4 総会を開催するために、協会のもとに「総会・研究大会特別会計」を設ける。

5 総会は、加盟校の過半数の出席をもって成立し、議決には、出席校の3分の2以上の賛成を要するものとする。

(総会事項)

第8条 総会は、次の事項を審議し議決する。

(1) 事業計画に関する事項

(2) 予算および決算に関する事項

(3) 会則の制定または改廃に関する事項

(4) 役員校の選任に関する事項

(5) 役員校の会務処理報告に関する事項

(6) その他本会の事業および運営に関する事項

(総会議案)

第9条 前条に係る事項の提案は、役員会の審議を経て、会長校がこれを行う。

(役員会)

第10条 役員会は、会長校、地区部会長校、監事校およびその他の理事校で構成し、毎年度2回以上、会長校が招集して会務について審議する。

2 役員会は、全ての役員会構成校の出席を要し、議決は、出席校の3分の2以上の賛成を要するものとする。

3 会長校は役員会の議事に応じ、委員会委員長および関係する加盟校の出席を要請することができる。

(会長校)

第11条 会長校は、理事校の推薦により役員会において選出し、総会の承認を得なければならない。

2 会長校は役員会を主宰する。

(理事校)

第12条 会長校のほか、東西各地区部会から選出される6校を理事校とする。理事校のうち、東西各地区部会の1校をそれぞれ監事校とする。選出された理事校は総会の承認を得なければならない。

2 前項の規定にかかわらず、東西各地区部会が必要と認めた場合には、会長校と協議の上、各地区部会に理事校1校を加えることができる。ただし、本項により選出された理事校は、役員

会における議決権を有しない。

3 地区部会長校は任期中に、次期役員校を選出し、会長校に通知しなければならない。

(監事校)

第 13 条 監事校は、本会および所属地区部会の会計を監査し、その結果をそれぞれ当該総会に報告しなければならない。

2 監事校は、本会の他の役員校を兼ねることができない。

(役員校の任期)

第 14 条 役員校の任期は 2 年とする。ただし、再任を妨げない。

(常任幹事会)

第 15 条 常任幹事会は、会長校、地区部会長校および監事校で構成する。

2 常任幹事会は、会長校が招集しこれを主宰する。

3 常任幹事会は、全ての常任幹事会構成校の出席を要する。

(常任幹事会事項)

第 16 条 常任幹事会は、次の事項について審議する。

- (1) 諸規程の制定および改廃
- (2) 各種委員会の設置および廃止
- (3) 予算編成方針の重要な変更
- (4) その他本会の運営にとって重要な事項

(委員会)

第 17 条 委員会は、これを次の 2 種に区分する。

- (1) 別に定める規程に基づき設置される常設の「協会賞審査委員会」および「研究助成委員会」
 - (2) 役員会の議決に基づき設置される本会活動に必要な委員会
- 2 前項の委員会は、会長校の管轄に属し、その活動結果を役員会および総会に報告しなければならない。

(会務処理)

第 18 条 本会の会務は、会長校がこれを処理し、役員会の承認を得て総会に報告しなければならない。

2 会務のうち重要事項は、常任幹事会および役員会の事前審議を要する。

(会務委任)

第 19 条 会長校は、役員会の承認を得て、会務の一部を他の理事校に委任することができる。

2 前項の理事校はその委任を受けた会務を処理して、これを会長校に報告しなければならない。

(会長校事務局)

第 20 条 会長校に事務局長 1 名をおく。

2 会長校は、必要に応じて事務局員をおくことができる。

(業務処理)

第 21 条 本会事業の業務は、総会の議決に基づいて設けられた機関がこれを処理する。ただし、特に業務担当の機関がおかれない事業の業務は、会長校がこれを処理する。

2 前項の機関は、会長校の管轄に属し、その結果を総会に報告しなければならない。

(研究大会)

第 22 条 研究大会は毎年度総会とともに開催する。研究大会では、加盟校の図書館員の専門的な調査および研究の成果の発表ないし講演等を行う。

(会議の記録・公表)

第 23 条 本会各機関の会議の議事は、これを記録し、会長校に報告しなければならない。会長校は、これをホームページおよび会報等で公表する。

(会計)

第 24 条 本会の経費は、会費、事業分担金およびその他の収入をもってこれに充てる。

2 本会の会計年度は、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

(会費)

第 25 条 本会加盟校は、会費を毎年度、本会事務局に納入しなければならない。

2 会費の額は、別表 1 に定める基礎会費に、別表 2 に定める在学者数に応じ算出した賛助会費を合算したものとする。

3 会費および事業分担金は、総会においてこれを定める。

第 2 章 地 区 部 会

(地区部会組織)

第 26 条 地区部会は、第 3 条に定める東地区部会または西地区部会に属する加盟校で構成する。

2 地区部会ごとに理事校から地区部会長校 1 校を選出し、事務局を地区部会長校の図書館におく。

(地区部会の活動)

第 27 条 地区部会は、この会則および総会の議決の範囲を越えない限りにおいて、別に細則を定め独自の活動を営むことができる。ただし第 5 条第 4 号に定める対外関係活動を行うことはこの限りではない。

2 前項の細則は地区部会総会の承認を要し、地区部会活動は、地区部会長校がこれを会長校に報告しなければならない。

(地区部会の機関)

第 28 条 地区部会に次の機関をおく。

- (1) 地区部会総会（以下「部会総会」という。）
- (2) 地区部会役員会（以下「部会役員会」という。）
- (3) 地区部会研究会（以下「部会研究会」という。）

2 地区部会に地区協議会をおくことができる。

（部会総会）

第 29 条 部会総会は、加盟校の代表者 1 名で構成し、議決権は各加盟校 1 票とする。ただし、代表者以外の者の出席を妨げるものではない。

- 2 部会総会は、地区部会長校がこれを招集し、毎年度 1 回開催する。
- 3 部会総会開催校は、部会役員会の決める計画に基づいて会場を提供し、開催の準備、実施および司会を行う。
- 4 部会総会は、加盟校の過半数の出席をもって成立し、議決には、出席校の 3 分の 2 以上の賛成を要するものとする。

（部会総会議案）

第 30 条 前条に係る事項の提案は、部会役員会の審議を経て、地区部会長校がこれを行う。

- 2 前項の提案について所属加盟校および部会研究会は、地区部会長校を通じてこれを部会総会に提案することができる。

（部会役員会）

第 31 条 部会役員会は、地区部会所属の役員校で構成し、地区部会長校が招集して、地区部会の会務について審議する。

- 2 部会役員会は、全ての部会役員会構成校の出席を要し、議決は、出席校の 3 分の 2 以上の賛成を要する。

（地区部会長校）

第 32 条 地区部会長校は、地区部会所属の理事校の推薦により選出し、その結果を部会総会および会長校に報告しなければならない。

（部会研究会）

第 33 条 部会研究会は、地区部会所属加盟校の図書館員の専門的な調査および研究の成果の発表ないし講演等を行う。

- 2 部会研究会は地区部会長校の管轄に属し、運営は地区部会が別に定める細則に基づいて行う。

（地区部会の会務処理）

第 34 条 地区部会の会務は、地区部会長校がこれを処理し、部会役員会の承認を経て部会総会および会長校に報告しなければならない。

（地区部会の業務処理）

第 35 条 地区部会の業務は、部会総会の議決に基づいて設けられた機関がこれを処理する。ただし、特に業務担当の機関がおかれない事業の業務は、地区部会長校がこれを処理する。

(地区部会の会計)

第 36 条 地区部会の経費は、地区部会交付金およびその他の収入をこれに充て、独立会計とする。

2 地区部会が別に地区部会費を徴収しようとするときは、部会総会の承認を得なければならない。ただし、臨時的費用に充てるための分担金等はこの限りではない。

(改廃)

第 37 条 この会則の改廃は、役員会の議を経て総会において行う。

別表 1 基礎会費 (円)

加盟校 1 校毎	22,000
----------	--------

別表 2 賛助会費 (円)

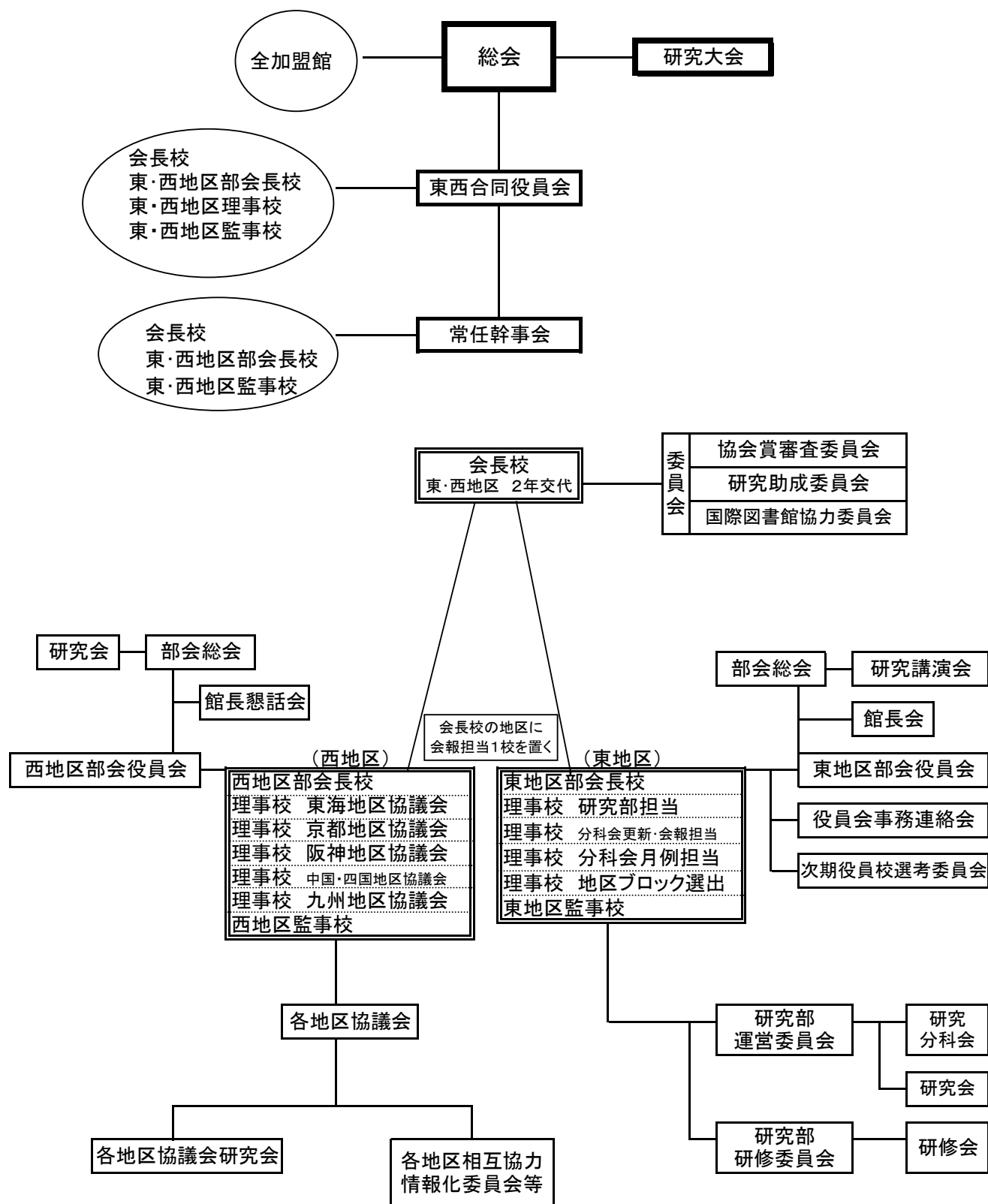
在学者数	賛助会費
500 人以下	0
501 人～1,500 人	5,000
1,501 人～3,000 人	10,000
3,001 人～8,000 人	15,000
8,001 人以上	20,000

付：別表 2 の在学者数は、加盟校が当該年度に文部科学省へ報告する 4 年制課程以上の学部 に在籍する学生数とする。

附 則

- 1 この会則は平成 8 年 4 月 1 日よりこれを施行する。
- 2 私立大学図書館協会部会細則はこの会則施行の日にこれを廃止する。
- 3 旧会則に基づいて制定した部会研究会細則は引き続き効力を有するものとする。
- 4 私立大学図書館協会幹事会設置要項（平成 6 年 3 月 11 日役員会承認）はこの会則施行の日にこれを廃止する。
- 5 この改正会則は 2004 年 9 月 17 日より施行する。
- 6 この改正会則は 2015 年 4 月 1 日より施行する。
- 7 この会則改正により、「会費細則」は廃止する。

私立大学図書館協会組織図



西地区部会役員校選出に関する部会細則

- 第1条 協会会則第12条により西地区部会から選出する役員校は、原則として役員校就任前年度の春季部会において、この細則に定めるところに従い、これを選出する。
- 第2条 前条に定める役員校は、理事校及び監事校とする。
- 2 理事校は、西地区部会各地区協議会細則第2条第1項に定める地区ごとに選出された大学とする。
- 3 監事校は、前年度役員校より互選された大学1校とする。
- 第3条 協会会則第12条第2項の定めるところに従い、理事校1校を加える場合には、部会長校の所属する地区協議会から選出する。
- 第4条 部会長校は、協会会則第32条の定めるところに従い、理事校の互選により選出する。
- 第5条 第2条により選出された役員校は、西地区部会において承認するものとする。
- 第6条 この細則の改廃は、部会役員会の承認を経て、協会会則第27条第2項の定めるところに従い、地区部会総会の承認を受けるものとする。

附 則

この細則は、昭和46年4月1日より施行する。
この細則は、昭和49年5月24日改訂し、同日施行する。
この細則は、平成3年7月31日改訂し、同日施行する。
この細則は、平成8年4月1日に改訂し、同日施行する。
この細則は、2000年8月2日に改訂し、同日施行する。
この細則は、2014年8月28日に改訂し、同日施行する。

西地区部会各地区協議会細則

- 第1条 協会会則第28条第2項により、西地区部会（以下部会という）に、西地区部会各地区協議会（以下本会という）をおく。本会は、部会長校の管轄に属し、本細則に基づいて運営する。
- 第2条 本会は、部会加盟の大学図書館で構成し、次の各地区協議会に分けて運営する。
東海地区協議会
京都地区協議会
阪神地区協議会
中国・四国地区協議会
九州地区協議会
- 2 各地区協議会はこの細則に定める範囲を越えない限りにおいて、各独自の活動を営むことができる。
- 第3条 本会は、部会に加盟する大学図書館相互の発展を図ることを目的とし、その目的を達するため、次のことを行う。
1. 部会の協議事項の審議に関すること。
 2. 各地区協議事項の審議議決に関すること。
 3. 理事校候補選出に関すること。
 4. 各地区研究会幹事校選出に関すること。
 5. 各地区研究会提案の協議事項について審議する。
 6. その他、本会の目的達成のため必要なこと。
- 第4条 本会は、各地区ごとに年1回以上、当該理事校が招集し、第3条の事項を審議または議決する。
- 2 前項の議決権は、各館1票とする。
- 第5条 前条で審議または議決した事項は、部会役員会の議を経て部会に提案することができる。
- 2 各地区研究会は、第3条の事項について、当該理事校を経て、協議会に提案することができる。
- 第6条 本会の会務並びに業務は、当該理事校がこれを処理し、部会長校に報告する。
- 第7条 本会の経費は、部会交付金その他の収入をもってこれにあてる。

附 則

この細則は、昭和49年5月24日より施行する。
この細則は、平成8年6月14日に改訂し、同日施行する。
この細則は、2014年8月28日に改訂し、同日施行する。

私立大学図書館協会西地区部会研究会細則

第1条 この細則は、私立大学図書館協会会則第28条第1項第3号に定める地区部会研究会（以下「部会研究会」という）の運用に関する事項を同会則第33条第2項に基づいて定め、もって部会研究会の円滑な運営を図ることを目的とする。

第2条 部会研究会は、同会則第33条第1項に定める目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 研究会の開催
- (2) 機関誌の発行（ただし、機関誌は各事業の状況および研究成果を発表するものであるが、当分の間『協会会報』をこれにあてる）
- (3) その他部会研究会の目的達成に必要な事項

第3条 前条の事業を円滑に行うため、部会研究会に「西地区部会研究会運営委員会」（以下「運営委員会」という）を置くことができる。

- 2 運営委員会については、別に定める。（私立大学図書館協会西地区部会研究会運営委員会内規）

第4条 部会研究会の経費は、部会交付金その他の収入をもってこれにあてる。

第5条 その細則の改廃については、西地区部会総会の承認を得るものとする。

附 則

この細則は、平成8年6月14日から施行する。

この細則は、2014年8月28日に改訂し、同日施行する。

私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会幹事校の申し合せ

第1条 この申し合わせは、私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会に幹事校を置くことを定める。

第2条 幹事校は、本会の活動の主旨にそって理事校を補佐し、以下のことについて、所轄地区のとりまとめを行い、その結果を理事校に報告する。

- 1) 中国・四国地区研究会の発表校の選出
- 2) 中国・四国地区研究会幹事校の選出
- 3) その他理事校から要望のあったこと

第3条 幹事校は私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会研究会会則第5条の2校が当たるものとする。

第4条 この申し合せの改廃は、私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会総会の承認を要する。

附 則

- 1 この申し合せは、平成10年4月24日より施行する。

私立大学図書館協会 西地区部会中国・四国地区研究会会則

(昭和 46 年 4 月 1 日 制 定)

(平成 8 年 4 月 1 日 一部改正)

第 1 条 本会は、私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区研究会と称し、事務所を責任幹事校の図書館におく。

第 2 条 本会は、中国・四国地区にある本協会加盟校の図書館員で構成する。

第 3 条 本会は、大学図書館に関する調査・研究を行い、その改善・向上をはかることを目的とする。

第 4 条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

1. 研究会の開催
2. 研究資料の収集・保管
3. 他の地区の研究会との連絡および情報交換
4. その他本会の目的達成に必要な事項

第 5 条 本会に幹事校 2 校をおく。

- 2 幹事校は、加盟校の互選により定める。その任期は 2 年とする。ただし、1 年交替で責任幹事校となる。

第 6 条 幹事校は、本会の会務を処理し、その結果を西地区部会長校および中国・四国地区選出理事校に報告し、中国・四国地区加盟校に連絡する。

第 7 条 本会の会費は、西地区部会の交付金その他をもってこれにあてる。ただし、必要に応じて実費を徴収することができる。

附 則

1. この会則は、昭和 46 年 4 月 1 日よりこれを施行する。
2. 会の運営に必要な事項は別に申し合せ事項として決める。

私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会 加盟図書館の利用に関する取り決め

（目 的）

第一条 この取り決めは私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会（以下協議会という。）に加盟する大学の教職員・学生が、協議会に加盟する図書館を簡便に利用する上で必要な事項を定め、もってその運用が円滑に行われることを目的とする。

（利用の範囲）

第二条 この取り決めで定める利用とは、以下の通りである。その利用は受け入れ館の許可された範囲に従う。

- 1) 図書館所蔵の資料の閲覧
- 2) 図書館所蔵資料の複写
- 3) 図書館施設の利用

（利用の手続き）

第三条 この取り決めを批准した図書館間では、利用に関して紹介状は必要ないものとする。ただし、身分証明書（学生にあつては学生証、教職員にあつては身分を証明できるもの）の提示がない場合、この取り決めによる利用者として扱わないものとする。

（その他の手続き）

第四条 利用の手続きに関して、身分証明書の掲示以外にノートへの記帳など受け入れ館で定めている手続きは、その館の規則に従うものとする。

（利用の停止）

第五条 この取り決めに基づいて来館した者が、受け入れ館の運用の障害になる行為を行った場合、その者の利用を停止することができる。また、該当利用者の所属する大学図書館に、その旨通知する。

（批 准）

第六条 協議会に加盟している大学図書館は、原則的にこの取り決めを批准するものとするが、不可能な場合は、取り決めが成立してから三ヶ月以内に私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区担当理事校（以下理事校という。）に連絡する。理事校は協議会加盟の各図書館にその旨連絡する。なお、批准していた図書館が批准をとりやめる場合、批准していない図書館が批准する時も、同じ方法で周知する。

（協 議）

第七条 この取り決めの運用について問題が生じた場合は、原則的に協議会総会で協議するが、必要に応じて協議会研究会で協議するものとする。

（改 廃）

第八条 この取り決めの改廃については、協議会総会で行う。

付 則

1. この取り決めは平成 11 年 4 月 28 日から発効する。

**私立大学図書館協会西地区部会
中国・四国地区協議会メーリングリスト運用に係る申し合せ**

1. 趣 旨

この申し合わせは、私立大学図書館協会西地区部会中国四国地区協議会（以下「協議会」という。）の活動に関わる加盟館への連絡・調整を漏れなく迅速にすることを目的としてメーリングリスト（以下「ML」とする）を設ける。

2. 利用の制限

ML の利用において協議会の趣旨に反する利用があった場合は、その ML の使用を停止する場合がある。

3. ML は、私立大学図書館協会（以下「協会」という。）の「構成員用メーリングリストサービス」を利用して設ける。

- 1) アドレス libchushidai-ml@jaspul.org
- 2) メンバー 協議会加盟館

4. ML で使用できるメールのサイズは 1 通あたり 50KB 以下に制限されているため、これ以上のサイズのメールを送付しないよう留意する。

5. ML の登録内容に変更が生じた場合は、速やかに協議会理事校に連絡するものとする。

- 1) 協議会理事校は、変更内容を承認次第、協議会選出の協会ホームページ委員またはホームページ更新担当者に登録内容の更新を依頼する。

この申し合せは、2005 年 4 月 22 日より実施する。

**私立大学図書館協会西地区部会
中国・四国地区協議会ホームページ運用に係る申し合せ**

1. この申し合せは、私立大学図書館協会西地区部会中国・四国地区協議会（以下「協議会」という。）の活動に関わる情報をホームページにより迅速に伝達させることを目的として定める。
2. 協議会のホームページ（以下「協議会 HP」という。）に関する全責任は、協議会理事校（以下「理事校」という。）が負う。
 - 1) 理事校は、協議会 HP において、その正常かつ健全な運用に著しく支障を来たすものと認められる情報が発信された場合は、当該ページの掲載停止又は削除、当該ページに係るリンクの解除等必要な措置を講ずることができる。
3. 協議会 HP の運用・管理等については次のとおりとする。
 - 1) 協議会選出の協会ホームページ委員（以下「HP 委員」という）またはホームページ更新担当者が行う。
 - 2) 私立大学図書館協会（以下「協会」という。）の契約するレンタルサーバー会社のサーバー上に置く。
 - 3) 協会西地区部会のホームページの下に置く。
 - 4) トップページ URL は、次のものとする。
<http://www.jaspul.org/w-kyogikai/chushikoku/>
4. 協議会 HP に提供する情報及び提供元は次のとおりとする。
 - 1) 総会、その他協議会活動全般に関わる情報は、理事校が提供する。
 - 2) 研究会活動に関わる情報は、研究会幹事校が提供する。
 - 3) 協議会加盟館からの情報は、協議会加盟館が提供する。
 - 4) その他理事校が必要と認める情報は、理事校が提供する。
5. 協議会 HP に掲載する原稿の提出要領は、次のとおりとする。
 - 1) 提出原稿のファイル形式は、原則として **html** 文書形式、**text** 形式、**MSWord** 文書形式、**Excel** 文書形式、**PDF** 形式のいずれかとする。
 - 2) 画像情報は圧縮方式（**JPEG** 形式、**GIF** 形式）とし、大きな容量を必要とする画像は受け付けない。
 - 3) 送付先は、HP 委員宛とし、メールアドレス、住所は別に知らせる。
 - 4) サーバーへのアップロードは HP 委員が行う。その際、構造、デザイン、データ容量の都合上、内容を大きく変えない範囲で掲載情報を変更することがある。

この申し合せは、2005 年 4 月 22 日より実施する。

私立大学図書館協会 中国・四国地区加盟館一覧

[加盟館42館](地区別五十音順)

(2022年4月1日現在)

地区	No.	図 書 館 名	〒	住 所	TEL
岡山・鳥取・四国	1	岡山商科大学附属図書館	700-8601	岡山市北区津島京町2-10-1	086-256-6657
	2	岡山理科大学図書館	700-0005	岡山市北区理大町1-1	086-256-8482
	3	川崎医科大学附属図書館	701-0192	倉敷市松島577	086-464-1158
	4	川崎医療福祉大学附属図書館	701-0193	倉敷市松島288	086-464-1028
	5	環太平洋大学附属図書館	709-0863	岡山市東区瀬戸町観音寺721	086-201-5012
	6	吉備国際大学附属図書館	716-8508	高梁市伊賀町8	0866-22-7871
	7	倉敷芸術科学大学図書館	712-8505	倉敷市連島町西之浦2640	086-440-1181
	8	くらしき作陽大学・作陽短期大学附属図書館	710-0292	倉敷市玉島長尾3515	086-523-0826
	9	高知学園大学図書館	780-0955	高知県高知市旭天神町292-26	088-850-0033
	10	高知リハビリテーション専門職大学図書館	781-1102	土佐市高岡町乙1139-3	088-850-2322
	11	山陽学園大学図書館	703-8501	岡山市中区平井1-14-1	086-901-0637
	12	四国大学附属図書館	771-1192	徳島市応神町古川字戎子野123-1	088-665-9917
	13	就実大学・就実短期大学図書館	703-8258	岡山市中区西川原1-5-22	086-271-8134
	14	聖カタリナ大学附属図書館	799-2496	松山市北条660	089-993-0751
	15	高松大学附属図書館	761-0194	高松市春日町960	087-841-2167
	16	中国学園図書館	701-0197	岡山市北区庭瀬83	086-293-2874
	17	徳島文理大学図書館	770-8514	徳島市山城町西浜傍示180	088-602-8741
	18	鳥取看護大学・鳥取短期大学付属図書館	682-8555	鳥取県倉吉市福庭854	0858-27-2809
	19	ノートルダム清心女子大学附属図書館	700-8516	岡山市北区伊福町2-16-9	086-252-5261
	20	松山東雲女子大学・松山東雲短期大学図書館	790-8531	松山市桑原3-2-1	089-931-6211
	21	松山大学図書館	790-8578	松山市文京町4-2	089-926-7207
	22	美作大学図書館	708-8511	津山市北園町50	0868-25-0677
広島・山口	1	宇部フロンティア大学附属図書館	755-0805	山口県宇部市文京台2-1-1	0836-38-0524
	2	エリザベト音楽大学附属図書館	730-0016	広島市中区幟町4-15	082-221-0918
	3	近畿大学工学部図書館	739-2116	東広島市高屋うめの辺1	082-426-3460
	4	至誠館大学附属図書館	758-8585	萩市椿東浦田5000	0838-24-4081
	5	東亜大学附属図書館	751-8503	下関市一の宮学園町2-1	083-257-5111
	6	日本赤十字広島看護大学図書館	738-0052	廿日市市阿品台東1-2	0829-20-2880
	7	梅光学院大学図書館	750-8511	下関市向洋町1-1-1	083-227-1040
	8	比治山大学図書館	732-8509	広島市東区牛田新町4-1-1	082-229-8838
	9	広島経済大学図書館	731-0192	広島市安佐南区祇園5-37-1	082-871-1662
	10	広島工業大学附属図書館	731-5193	広島市佐伯区三宅2-1-1	082-921-4189
	11	広島国際学院大学図書館	739-0321	広島市安芸区中野6-20-1	082-820-2536
	12	広島国際大学図書館	739-2695	東広島市黒瀬学園台555-36	0823-70-4504
	13	広島修道大学図書館	731-3195	広島市安佐南区大塚東1-1-1	082-830-1112
	14	広島女学院大学図書館	732-0063	広島市東区牛田東4-13-1	082-228-0392
	15	広島都市学園大学附属図書館	734-0014	広島市南区宇品西5-13-18	082-250-1133
	16	広島文化学園図書館	737-0182	広島県呉市郷原学びの丘1-1-1	0823-70-3300
	17	広島文教大学附属図書館	731-0295	広島市安佐北区可部東1-2-1	082-814-9624
	18	福山大学附属図書館	729-0292	福山市東村町字三蔵985	084-936-2116
	19	福山平成大学附属図書館	720-0001	福山市御幸町上岩成正戸117-1	084-972-5001
	20	安田女子大学付属図書館	731-0153	広島市安佐南区安東6-13-1	082-878-8578